

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人 掛川市社会福祉協議会

目 次

	頁
第1 安心をつなぐ	
1 緊急時・災害時の支援体制の確立	1
2 防災・減災、防犯対策の推進	1
第2 地域をつなぐ	
1 ニーズ把握体制の確立	2
2 身近な支えあい体制の推進	2
第3 情報をつなぐ	
1 相談機能の充実	3
2 情報提供活動の充実	7
3 権利擁護体制の充実	8
第4 人がつながる	
1 多様な人々の交流活動の充実	9
2 障がい児(者)との交流活動の促進	12
第5 老いが活きる	
1 高齢者生きがい活動支援の充実	14
2 介護予防事業の充実	19
第6 子どもが躍る	
1 子ども支援	21
2 子育て支援	33
第7 地域の財産を活かす	
1 ひと・もの・歴史の再発見	35
第8 生活を潤す	
1 生活支援サービスの充実	36
2 当事者組織の活動支援	39
第9 環境を見直す	
1 ユニバーサルデザインの推進	40
2 広域タウンモビリティの推進	40
第10 地域活動をささえる	
1 地区福祉協議会のネットワーク強化	41
2 地区福祉協議会活動の充実	43
第11 生涯学習を進める	
1 学校発の福祉教育への支援	48
2 地域ぐるみの学びの場づくり	53
第12 ボランティアのまちづくり	
1 ボランティアの開拓・養成	55
2 ボランティア活動への支援	56
3 多様な市民活動との連携	58
第13 地域福祉推進体制の強化	
1 福祉関係機関との連携強化	58
2 社会資源の見直しと活用	58
3 社会福祉協議会の基盤強化	59
第14 地域福祉の推進と評価	
1 地域福祉推進体制の確立	63
2 地域福祉評価体制の確立	63
第15 共同募金運動の推進	
1 共同募金活動への協力	64
2 共同募金助成事業の実施	64
3 歳末たすけあい助成事業の実施	66

第1 安心をつなぐ

1 緊急時・災害時の支援体制の確立

(1) 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証と体制整備

「災害 VC 掛川」及び行政と連携し、防災訓練と合わせて災害ボランティアセンター設置訓練を実施し、運営マニュアルの検証を行うとともに、体制の整備を図った。

(情報伝達訓練)

日 時 平成 26 年 8 月 27 日 (水) 9:00~11:30

(災害ボランティアセンター設置訓練)

日 時 平成 26 年 8 月 31 日 (日) 8:30~12:00

会 場 総合福祉センター 福祉活動館

参加者名 90 名 (職員 52、災害 VC 9、市 6、ボランティア団体 3、実習生 3)

内 容 災害ボランティアセンター立ち上げ、運営訓練、行政・県社協との連絡訓練

(2) 災害ボランティアグループとの連携

「災害 VC 掛川」との情報交換に努めた。また、東日本大震災の被災者・避難者支援に取り組む団体に対し、事業実施のための情報提供や広報、後援等の協力を行った。

(災害 VC 掛川)

・ 4/19 総会出席

・ 8/31 市防災訓練に協力参加

・ 3/7・8 静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練参加

(東日本大震災支援掛川市民の会)

・ 8/5~9 第 10 回ボランティアバス (陸前高田市)

・ 11/22~25 第 11 回ボランティアバス (陸前高田市)

2 防災・減災、防犯対策の推進

(1) 災害ボランティア講座の実施

大規模災害に備えた災害ボランティアの育成を目的として講座を開催し、知識の普及・啓発を図った。

事業名：災害ボランティア講座

開催日：平成 26 年 11 月 22 日 (土) 13:30~15:30

会 場：総合福祉センターあいりーな・共用会議室

参加者：25 人

講 師：静岡大学教育学部 教授 池田恵子氏

内 容：講話 「東日本大震災から学ぶ防災講座～避難所のあり方を考えよう～」

(2) 岩手掛川交流バスの運行

被災の現場に立ち、被災者との交流・対話によって、真実を学ぶことを目的に被災地交流バスを運行した。

事業名：岩手掛川交流会

開催日：平成 26 年 8 月 22 日 (金) ~25 日 (月)

行き先：岩手県宮古市、山田町

参加者：一般 18 人、職員 3 人

内 容：復興住宅住民と地元住民が打ち解けられるように夏祭りを企画実施
サロン活動で仮設住宅の方との交流を実施

第2 地域をつなぐ

1 ニーズ把握体制の確立

(1) 相談事業、在宅福祉活動によるニーズの把握

「第3 情報をつなぐ」に掲載した各種相談事業や社協が事業運営する介護保険事業、自立支援事業等により把握したニーズを事業ごとに整理し、ニーズの分析や課題解決のための調整や対応を行った。

2 身近な支えあい体制の推進

(1) 小地域福祉ネットワーク活動の立ち上げ、活動支援

小地域福祉ネットワークを重点事業として各地域の立ち上げ、活動支援を行い、普及推進に努めた。

① 小地域福祉ネットワーク活動取り組み状況調査の実施（4月）

実施	準備中	検討中	独自形態	検討無	合計
50区	8区	55区	30区	60区	203区

② 小地域福祉ネットワーク活動研修会

市内「小地域福祉ネットワーク活動」実践事例を通して、市内地区福祉協議会への普及を図ることを目的として研修会を開催した。

【西部エリア】

○原泉地区

日時 平成26年6月14日（土）19:00～21:30

会場 原泉地域生涯学習センター

参加者数 39人

内容 説明「小地域福祉ネットワーク活動の必要性について」
グループワーク「福祉ニーズを抱える高齢者世帯の事例から考える」
※講師:職員対応

○原田地区

日時 平成26年11月1日（土）13:30～15:30

会場 原田地域生涯学習センター

参加者数 38人

内容 説明「小地域福祉ネットワーク活動の必要性について」
グループワーク「福祉ニーズを抱える高齢者世帯の事例から考える」
※講師:職員対応

○桜木地区

日時 平成27年1月30日（金）19:00～21:00

会場 桜木ホール

参加者数 67人

内容 講話「困った時はお互い様 隣近所の支え合いの必要性について」
グループワーク「福祉ニーズを抱える高齢者世帯の事例から考える」
講師 静岡福祉文化を考える会 代表 平田厚 氏

【中部エリア】

日時 平成26年9月24日（水）19:00～21:00

会場 上内田地域生涯学習センター

参加者数 38人

内容 講話「困った時はお互い様 隣近所の支え合いの必要性について」

グループワーク「福祉ニーズを抱える高齢者世帯の事例から考える」
講師 静岡福祉文化を考える会 代表 平田厚 氏

【大東エリア】

日 時 平成 27 年 1 月 10 日（土）13：30～15：30
会 場 大東市民交流センター
参加者数 104 人
内 容 活動事例発表「三井地区見守り活動について」
事例報告者 三井区福祉委員会 委員長 山本 美由紀 氏
講演「地域の支え合いの大切さ」
講師 日本社会事業大学準教授 菱沼 幹男 氏

【大須賀エリア】

日 時 平成 26 年 12 月 13 日（土）9：30～11：30
会 場 大須賀市民交流センター
参加者数 73 人
内 容 シンポジウム
「困った時はお互い様隣近所の支え合いの必要性について」
講師 静岡福祉文化を考える会 代表 平田 厚 氏
シンポジスト 大須賀第一地区福祉協議会会長 竹内誠人 氏
大須賀第二地区福祉協議会企画委員長 小林知司 氏
大須賀第三地区福祉委員会副委員長 小川 保 氏
大淵地区福祉委員会委員長 伊藤正男 氏

③ 先進地視察研修

小地域福祉ネットワーク活動の普及推進を目的として、地区福祉協議会役員による先進地視察を実施した。

日 時 平成 26 年 11 月 20 日（木）7：30～17：40
会 場 清水南部交流センター・活き生きサロン寄ってっ亭
参加者数 48 人（市内地区福祉協議会役員・社協職員）
内 容 NPO 法人駒越地区社会福祉協議会の活動を視察
活き生きサロン寄ってっ亭の活動を視察

第 3 情報をつなぐ

1 相談機能の充実

（1）福祉総合相談の実施（月～金）

複雑化する住民の生活課題を解決するため、広く地域住民の相談に応じ、適切な助言を行うことを目的に総合的な相談を実施した。

開設日 毎週月曜日～金曜日 9：00～17：00
開設場所 社会福祉協議会本所 大東会場 大須賀会場

相談件数

年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
26 年度	244	244	189	251	257	403	454	289	302	333	272	287	3,525
25 年度	159	171	240	234	166	147	196	167	177	182	153	203	2,195
24 年度	70	58	71	77	78	86	147	117	137	97	94	65	1,097

(2) 心配ごと相談の実施

相談日数 : 51 日

(本所会場第 1. 3. 5 金曜日 大東会場第 2 金曜日 大須賀会場第 4 金曜日)

相談件数 : 47 件

相談件数と相談内容

内 容	本 所	大東会場	大須賀会場	内 容	本 所	大東会場	大須賀会場
生計	1	0	0	財産	3	0	2
金銭	3	0	4	事故	0	0	0
職業・生業	0	0	1	相隣関係	1	0	0
家族	7	1	2	児童	0	0	0
結婚	1	0	0	老人	1	0	0
離婚	5	0	0	苦情	1	1	1
医療	0	0	0	その他	4	4	3
遺産・相続	1	0	0	合計	28	6	13

(3) 結婚相談の実施(第 1. 2. 3 日曜日) ※第 2 日曜日は女性のみ

場 所 掛川総合福祉センター(あいり～な)東館 1 階

見 合 い 件 数 258 件(平成 26 年 4 月～平成 27 年 2 月)

結婚成立件数 男性 7 人 女性 8 人 計 15 人

(平成 26 年 2 月～平成 27 年 1 月)

登 録 者 数 男性 107 人 女性 28 人 (平成 27 年 1 月現在)

相談件数

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
件数	50	35	29	37	39	37	25	31	32	25	30	31	401

(4) 子育て・療育相談の実施(毎月 2 回)

子育て相談指導員派遣事業の中で実施[5 頁(8)を参照]

(5) 介護相談の実施(月～金)

福祉総合相談、居宅介護支援事業、居宅介護事業の中で包括的に相談を実施した。

(6) ボランティア相談の実施(月～金)

総合福祉センター内ボランティアセンター、大東ふくしあ、大須賀ふくしあの 3 箇所にて、相談者に対するボランティアコーディネートを実施した。

相談件数(3 箇所合算件数)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
件数	28	17	22	21	21	21	12	13	7	19	19	15	209

(7) 児童発達相談員派遣事業(受託)

発達支援、育児支援が必要な就学前の子どもや保護者に対して、自宅へおもちゃや教材等を持って訪問相談をおこない、子どもの健全な成長を促した。

活動状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用者数	9	10	10	8	7	10	10	11	12	11	12	12	122
訪問回数	28	31	28	21	19	24	28	28	29	28	34	32	330

(8) 子育て相談指導員派遣事業の実施(受託)

保健予防課で行っている幼児健診時や「ひよこっこ教室」に協力し、子育てに不安を抱いている母親に対し、アドバイス等を行い早期発見・早期治療に効果をあげている。

活動状況

項 目	回 数	利用延人数	項 目	回 数	利用延人数
2歳2ヶ月相談(掛川)	24	79	子育て相談(掛川、大東)	22	62
2歳2ヶ月相談(大東)	12	21	子育て療育相談	12	24
掛川ひよこっこ教室	22	897	保健師同行訪問	7	7
大東こっこ教室	22	294	ひよこ・こっこ検討会	2	6
乳幼児処遇検討会	3	3	養育支援訪問事業	7	7
			合 計	133	1,400

(9) 善意銀行貸し付け事業の実施

生活困窮世帯に対し、緊急かつ一時的に必要な資金を無利息で貸付け、適切な指導を行い自立更生を支援した。専任の担当を配属し、自宅訪問を行い現状確認の上、生活指導、自立支援を強化した。貸付申出者に安易に貸付をせず、必要最小限の貸付で分割交付を原則とし、償還が確実に行われるよう償還計画を作成した。

貸付限度額 1世帯 30,000円まで

貸付・償還実績

年 度	貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
26年度	35件	690,485円	180件	960,041円
25年度	59件	766,100円	218件	1,038,980円
24年度	62件	1,109,380円	175件	996,580円

(10) 生活福祉資金の貸し付け(臨時特例つなぎ資金を含む)事業の実施

他制度からの借入れが困難な低所得世帯や障がいのある方、65歳以上の高齢者のいる世帯に、民生委員児童委員の生活援助指導のもとに低金利で資金を貸付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

特に、長引く経済不況による失業問題は改善されないため、前年度に引き続き、多数の相談があり、相談件数は減らず、内容がより複雑に種々の問題が絡み合い、貸付につながらないケースが多く見受けられた。より一層の他機関との連携が求められる。

償還については県社協においてコールセンターの設置により定期的に連絡を入れるシステムが稼働し、訪問指導も県社協より直接訪問を行っている。(実施主体 静岡県社会福祉協議会)

生活福祉資金貸付実績（内訳）

資金種類		貸付用途	貸付件数
総合支援資金	生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用（含・延長）	1
	住宅入居費	住宅手当申請の方で敷金、礼金等賃貸契約に必要な費用	0
	一時生活再建費	就業のための支度費、技能習得費、低家賃の賃貸住宅へ転宅するための費用、家具什器費、滞納の公共料金等の支払い、債務整理に必要な経費など	1
福祉資金	福祉費	日常生活を送る上で、又は自立した生活を確保していくために、一時的に必要なであると見込まれる費用	0
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける小額の費用	1
教育支援資金	教育支援費	高校、大学又は専門学校に就学するに必要な費用	1
	就学支援費	高校、大学又は専門学校への入学に際し必要な経費	0
臨時特例つなぎ資金		失業等で住居を失った方に、公的な貸付や給付が受けられるまでの必要な生活費用	0
合計利用者数 3人		合計件数	4
※ 4件の申請のうち、不承認 0件、取り下げ 0件（実際の貸付件数 4件）			

25年度貸付実績 7人 7件

貸付相談対応実績（件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	8	5	7	6	4	8	7	9	2	6	7	11	80
再来	24	66	54	40	31	57	48	30	41	48	33	28	500
手続き	14	13	2	2	2	18	7	4	1	3	37	2	105
電話相談	8	11	1	4	6	4	11	6	13	4	7	13	88
電話連絡	118	68	88	133	106	146	67	88	63	95	91	106	1,169
合計	172	163	152	185	149	233	140	137	120	156	175	160	1,942

（11）生活困窮者自立支援事業（モデル事業：7月開始）

生活困窮者の総合的問題（経済的困窮・社会的困窮など）に対して広く相談対応をし家計の収支全体の改善を図り、個別的・包括的・継続的に支援を行い自立へと繋げた。また、課題解決をする際に、本人の取り巻く地域の力を強化し地域づくりを行い社会資源の開発を図った。

内 容		7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
総合・貸付相談件数		93	80	85	70	31	59	53	68	62	601	名
新規困窮相談件数		3	11	12	7	8	7	2	8	9	67	世帯
相談受付（同意件数）		3 (7)	5 (7)	1 (1)	4 (7)	3 (3)	2 (9)	2 (6)	1 (3)	1 (1)	22 (44)	世帯 (名)
調整会議（プラン作成）		－	－	7 (14)	2 (3)	5 (8)	2 (9)	1 (4)	4 (13)	2 (3)	23 (54)	世帯 (名)
プラン作成（同意件数）		－	－	2	4	1	4	2	4	0	17	世帯
支援終了		－	－	1	1	－	－	1	－	－	3	世帯
支援継続（家計相談）		3	6	6	10	12	14	15	16	17	99	世帯
〃（就労相談）		1	5	6	11	13	15	15	15	15	96	世帯
困窮支援回数		33	39	95	117	131	131	122	125	164	957	回
支援内訳	電話相談	5	10	21	38	45	49	37	44	48	297	回
	面談・訪問	16	19	40	26	43	37	40	36	46	303	回
	会議	5	0	8	6	13	8	3	5	6	54	回
	電話連絡	7	9	26	46	28	35	40	39	61	291	回
	その他	0	1	0	1	2	2	2	1	3	12	回

2 情報提供活動の充実

(1) 社協だよりの発行(毎月)

社協の機関誌として「社協だより」を発行し福祉情報を提供した。また、年 4 回編集委員会を開催し、紙面の充実を図った。

発行回数 12 回（毎月 1 日発行）

発行数 39,088 部

全戸配布

(2) ボランティア情報の提供

毎月発行の社協だよりの中で講座・イベントの案内や、ボランティア募集等の情報提供を行った。

(3) 児童館・児童交流館だよりの発行(毎月)

大東児童館

発行回数 12 回 発行部数 約 1,950 部/回

配布先 大東区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

大須賀児童館

発行回数 12 回 発行部数 約 1,200 部/回

配布先 大須賀区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

掛川児童交流館

発行回数 12 回

発行部数 8,000 部（5 月号・8 月号・3 月号）

600 部（9 回）

配布先 3 回 掛川区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

9 回 関係機関

(4) 介護者だよりの発行(年 4 回)

在宅介護者、福祉施設等に配布し、介護に関する情報の提供を行った。

発行回数 4 回（年）

発行部数 1,400 部

(5) 社協ホームページによる情報発信

4 月にホームページをリニューアルし、各種事業・サービスの紹介やボランティア講座、ふれあい広場などの福祉情報を発信した。

(6) 特技ボランティアリストの改定

福祉施設や地域のサロンなどで、自分の特技を活かして活動する特技ボランティアに関する最新の情報を提供するため、平成 26 年度版の作成を行った。また、新たな人材発掘のために地域へ呼びかけを行った。

(7) インターネット活用による地区福祉協議会活動の情報提供

市社協ホームページにおいて地区福祉協議会活動の情報提供ができるよう、市社協ホームページリニューアル検討会議の中で、具体的な内容を検討した。

3 権利擁護体制の充実

(1) 日常生活自立支援事業の実施(受託)

認知症や障がい等のために、福祉サービスの利用や日常的金銭管理ができにくい人を支援する事業として県の事業である日常生活自立支援事業を受託して取り組んだ。

相談件数

(1) 認知症高齢者に関すること	442
(2) 知的障がい者に関すること	215
(3) 精神障がい者に関すること	2,047
(4) その他	846
合 計	3,550

契約件数(3月末契約利用者数)(単位:人)

区 分	契約利用者数	区 分	契約利用者数
認知症高齢者	9	精神障がい者	28
知的障がい者	4	そ の 他	14
合 計	55		

新規契約件数 12 件(認知 3 件、知的 0 件、精神 6 件、その他 3 件)

契約終了件数 7 件(認知 3 件、知的 1 件、精神 2 件、その他 1 件(うち成年後見制度への移行 1 件))

支援回数(単位:回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
26年度	82	82	83	84	82	85	100	99	96	95	92	99	1,079
25年度	73	79	76	80	73	82	85	79	82	75	72	78	934

(2) 成年後見制度の普及・促進

成年後見制度が必要とされる方の相談を受け、必要に応じて、申立て支援や専門機関へのつなぎを行った。

相談件数 50 件

成年後見移行件数 1 件

(3) 福祉サービス等における苦情の受付・対応

福祉サービスにおける苦情受付の担当者を設置し、対応した。

苦情受付件数 17 件

(内訳) 職員の対応等に対して 13 件
福祉サービス・社協事業に対して 4 件

苦情解決第三者委員の調整を必要とした苦情 0 件

(4) 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の設置

苦情に対し、公平、適正に対応するために、外部有識者による苦情解決第三者委員を委嘱した。(苦情解決第三者委員 7人)

苦情解決第三者委員に調整を依頼した件数はなかったが、業務報告会を開催し、社協に寄せられた苦情を報告するとともに、対応や改善に向けてアドバイスをいただいた。

苦情解決第三者委員業務報告会

実施日 平成 26 年 6 月 20 日 (金) …11 件報告

平成 26 年 12 月 18 日 (金) …6 件報告

第 4 人がつながる

1 多様な人々の交流活動の充実

(1) 第 10 回掛川市ふれあい広場の実施

「始めよう！ちいさな一歩は笑顔から！」をテーマに、楽しみながら福祉を学び、人と人をつなげる場として開催。

日 時 平成 26 年 10 月 19 日 (日) 10:00 開会式～15:00 閉会

会 場 掛川市生涯学習センター 全館 (ホールを除く)

参加者数 約 3,900 人

内 容 **体験コーナー**

車椅子・手話・音訳・点字・要約筆記・絵本の読み聞かせ・
三角巾を使った応急処置・福祉車輛の体験など

活動紹介・展示

ボランティア団体・福祉施設・地区社協・企業などの紹介と展示

収集物の回収・共同募金

古切手・ベルマーク・書損じ葉書の回収・赤い羽根共同募金など

バザー・模擬店

障害者(児)の自主製品販売・展示・紹介

ポップコーン、とん汁、カレー、フランクフルト・すいとん

おにぎり、駄菓子、その他の模擬店を開催

特別企画・実行委員会企画・団体企画・フィナーレ

静岡県立東高等学校ダンス部によるフラッシュモブ(ダンス)

掛川市内地域福祉活動の発表展示・橋本直紀氏による大道芸

社協 10 周年記念 福祉川柳掲示・小学校 4 年生の笑顔の写真展

3B 体操・大正琴・掛川市空手スポーツ団体「恒心塾」型披露

手話の歌「となりのトトロ、さんぽ」指導、全員で合唱

(2) 在宅介護者支援事業の実施(受託)

① 研修会の実施

介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識・技術を習得するために介護教室等の研修会を開催した。

ア 講演会

開催日 平成 26 年 5 月 22 日 (木)

場 所 徳育保健センター 2 階 徳育ホール

内 容 「住み慣れた地域でいきいきと暮らすために」

講 師 (株) LC ウェルネス代表 見野孝子 氏

参加者 56 人

イ 介護教室 市全域を対象に 2 回開催
 開催日 平成 25 年 6 月 25 日（火）
 場 所 大東保健センター 1 階 集団指導室
 内 容 「訪問看護について」
 講 師 訪問看護ステーションかけがわ所長 赤堀奈緒子氏
 参加者 20 人

開催日 平成 27 年 1 月 25 日（日）
 場 所 大東保健センター 2 階 栄養指導室
 内 容 男性介護者のための料理教室
 講 師 村松美恵子氏（菊川市西方）
 参加者 8 人

② 家族介護者交流事業の実施

在宅介護者が、リフレッシュの会や施設見学などの介護者相互の交流会に参加することで、介護から一時的に開放され、心身の元気回復を目的に開催した。

ア 在宅介護者の集いの実施

（ア） リフレッシュの会 ※対象は市全域

開催日 平成 26 年 11 月 14 日（金）
 場 所 小国神社（会食・交流）他
 参加者 44 人

（イ） 施設見学 ※市全域を対象とし、1 回開催

開催日 平成 26 年 8 月 27 日（水）
 場 所 ユニチャーム掛川工場
 参加者 40 人

イ 介護者交流会

区 域	開 催 日	場 所	参加人数
掛川区域	2 月 18 日（水）	総合福祉センター	13
大東区域	3 月 6 日（金）	畑ヶ谷集会所	18
大須賀区域	3 月 10 日（火）	大須賀中央公民館	17

（3） 認知症家族介護者交流事業の実施

毎月 1 回、認知症の家族を介護している方を対象に、お互いの悩みの相談、情報交換をする交流会を開催し、精神的負担の軽減を図った。また、地域包括支援センターや高齢者支援課との連携のもと、介護に役立つ情報提供やサービス利用を促した。

(北部会場)

開 催 日	内 容	人 数
4 月 26 日	おしゃべりサロン	12 (3)
5 月 31 日	おしゃべりサロン	9 (6)
6 月 28 日	健康講話（西部ふくしあ岡田所長）	13 (4)
7 月 25 日	おしゃべりサロン	7 (3)
8 月 30 日	ヨガ（講師：越水律子氏）	10 (7)
9 月 27 日	おしゃべりサロン	10 (4)
10 月 25 日	おしゃべりサロン	10 (2)
11 月 29 日	簡単クッキング	10 (4)
12 月 27 日	おしゃべりサロン	10 (3)
1 月 31 日	おしゃべりサロン	10 (3)
2 月 28 日	ボディトーク（講師：柴美重子氏）	8 (9)
3 月 28 日	おしゃべりサロン	11 (3)
合 計		110 (52)

※人数については、（ ）内は講師、ボランティア、市職員、包括職員、社協職員など

(南部会場)

開 催 日	内 容	人 数
4 月 9 日	おしゃべりサロン	6 (4)
5 月 14 日	おしゃべりサロン	4 (9)
6 月 11 日	おしゃべりサロン	3 (5)
6 月 11 日	マッサージ	3 (5)
7 月 9 日	おしゃべりサロン	5 (4)
8 月 20 日	おしゃべりサロン	7 (3)
9 月 10 日	おしゃべりサロン	7 (3)
10 月 8 日	おしゃべりサロン	9 (3)
11 月 12 日	おしゃべりサロン	8 (4)
12 月 10 日	おしゃべりサロン	5 (3)
1 月 14 日	おしゃべりサロン	10 (3)
2 月 18 日	お楽しみ会	11 (3)
3 月 11 日	おしゃべりサロン	5 (4)
合 計		83 (53)

2 障がい児(者)との交流活動の促進

(1) 青年学級の実施(障がい者サロン 2会場・毎月)

心身に障がいを持つ青年層が休日の余暇を充実させる目的に仲間との出会いの場として学級を2会場で開催した。運営はボランティアスタッフの協力を得て行った。また、年2回保護者参加によるプログラムを行った。

① この指とまれ(掛川区域)

会場：掛川市総合福祉センター 共用会議室他

内容

開催日	プログラム	講師・ゲスト	参加人数
4月13日	顔合わせ、7・11月の計画を立てよう	—	27
5月11日	ウォーキング	—	27
6月8日	四つ葉の会とグラウンドゴルフ	—	23
7月13日	3B体操	後藤佳子氏	25
8月3日	掛川西高等学校食物研究部とクッキング	掛西食物研究部	29
9月7日	掛川工業高等学校少林寺拳法同好会に少林寺拳法を覚えてもらおう	掛工少林寺拳法同好会	24
11月9日	ニュースポーツ	—	24
12月14日	四つ葉の会とクリスマス会	飯塚俊夫氏	33
1月11日	ボウリング	—	25
2月8日	カラオケ	—	24
3月8日	体力測定、1年の振り返り	掛川市スポーツ推進委員	29
合 計			290

② 四つ葉の会(大東・大須賀区域)

会場：大東保健センター・大須賀老人福祉センター他

内容

開催日	プログラム	講師・ゲスト	参加人数
4月13日	顔合わせ、8・11月の計画を立てよう	—	29
5月19日	ウォーキング	—	43
6月8日	この指とまれとグラウンドゴルフ	—	35
7月6日	カラオケ	—	30
8月3日	工作(ちぎり絵)	鈴木安雄	28
9月28日	高校生と遊ぼう	横高郷土芸能部	35
11月16日	3B体操	後藤佳子氏	25
12月14日	この指とまれとクリスマス会	飯塚俊夫氏	34
1月18日	ボウリング	—	32
2月15日	ヨガ	越水律子氏	28
3月15日	体力測定・一年の振り返り	掛川市スポーツ推進委員	29
合 計			348

(2) ほっとほっとサロン実施(精神障害者余暇活動支援、北・南2会場、毎月各1回)

仕事や作業所等が休日となる土曜日を利用して、精神障害者の余暇活動支援事業を開催。社会参加と自立を促す活動となっている。仲間とのコミュニケーションを楽しみ

ながら、ほっとした一時を過ごす余暇活動の居場所として、北会場・南会場で毎月それぞれ各1回実施。

参加者：当事者・一般市民・ボランティア・民生委員など

協力：NPO 法人ジョイントサークル「かたくり」

時 間：10：00～14：30

北会場：掛川市つくし会館

開催日	内 容	参加人数
4月19日	初顔あわせ・スカットボール たけのこご飯	16
5月17日	ダーツゲーム おいなりさん	17
6月14日	南会場・北会場の合同交流会（ゲーム大会） 冷やし中華	21
7月19日	頭の体操、紙の帯何cm？ 五目寿司	15
8月16日	今夜の献立ゲーム、広告ジグソーパズル 天ぷら素麺	15
9月13日	パクパク人形、海賊ゲーム すいとん	19
10月4日	ふれあい広場の掲示物作り 中華丼	17
11月15日	社会見学「小國神社へ七五三見学・アクティ森」各自購入	18
12月20日	クリスマス会 炊き込みピラフ	18
1月17日	新年の抱負、けん玉大会 手巻き寿司	17
2月14日	地域活動計画アンケート調査 シチュー	17
3月28日	隣の公園でお花見 おにぎりパーティー	22
合 計		194

※献立は、自立生活で活用できるメニューを作る（南会場も同じ）

南会場：大須賀老人福祉センター

開催日	内 容	参加人数
4月12日	顔合わせ 焼きそば	10
5月17日	おしゃべり 筍ごはん	10
6月14日	南・北 合同交流会 夏野菜カレー	5
7月12日	おしゃべり スパゲティ	5
8月 9日	流しそうめんの準備 流しそうめん	9
9月13日	次回の確認 おはぎ・酢の物	11
10月25日	ちっちゃな文化展 豚丼	9
11月22日	社会見学（浜松エアパーク） 各自弁当持ち	10
12月20日	クリスマス会 焼きそば	10
1月 8日	トランプ・ゲーム お雑煮	8
2月14日	おしゃべり かき揚げうどん	8
3月8日	次年度の説明・活動について打ち合わせ	10
合 計		105

(3) 精神障害者交流事業の実施

精神障害者当事者の、横のつながりを持ち組織化することを目的に実施。

内容は、その都度決定するが、26年度は春と秋に「グラウンドゴルフ・スカットボール」の大会を開催。民生委員や市の職員・保健師なども参加し、当事者だけでなく、行政や民生委員にも知ってもらう機会となっている。

春の大会…平成26年 5月15日(木) 掛川市あいりーな 158名参加

秋の大会…平成26年11月 6日(木) 御前崎比木体育館 128名参加

(4) 障がい者の交流の場づくりの実施

障がいの有無にかかわらず、誰もが参加できる交流の場づくりとして実施した。

日 時 平成26年6月29日(日) 9:30~12:00

会 場 総合福祉センター あいりーな 福祉活動館

参加者数 一般38名、ボラ連4名、スポーツ指導委員3名、社協4名

協 力 掛川市ボランティア連絡協議会掛川支部

内 容 ふれあいレクリエーション大会

第5 老いが活きる

1 高齢者生きがい活動支援の充実

(1) 高齢者ふれあい・いきいきサロンの普及・推進支援

○高齢者サロンの立ち上げ、運営の支援

○各地区で取り組まれる高齢者サロンの実施支援

※取り組み状況(定期的開催:年6回以上)

高齢者サロン数 58会場(平成26年4月調査)

複合サロン数(対象が広範囲) 3会場()

10回以上開催のサロンへは、特別助成金事業で活動費の助成をして支援している。また、初級サロン講座や市内情報交換会、大東エリア情報交換会が有効な支援につながっている。

(2) 老人福祉センター管理運営の実施(受託)2箇所

市内にある2所の老人福祉センターはセンター開設当初から社協が管理運営の委託を受けてきたが、平成17年度からは指定管理者制度のもと、その指定を受け管理運営を行ってきた。シニアクラブの各種事業をはじめ、生きがい健康づくりの趣味教室やクラブ活動など、高齢者の活動拠点として幅広い活用を図った。

① 老人福祉センター山王荘

老人福祉センター山王荘利用状況(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老人	1174	882	1118	1573	1081	1057	1098	783	1005	931	1053	1033	12788
公共	88	73	389	74	140	122	92	99	119	89	86	151	1522
一般	0	5	0	0	5	0	0	10	0	0	6	0	26
計	1262	960	1507	1647	1226	1179	1190	892	1124	1020	1145	1184	14336
件数	79	77	84	77	84	81	85	72	77	76	83	88	963

趣味クラブ活動の活動状況（人）

クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数
囲碁	141	1,737	習字	12	108	碑文谷彫	12	126
将棋	48	827	手品	2	9	オカリナ	26	199
ビリヤード	38	120	健康体操	12	189	笑いヨガ	12	118
カラオケ	24	176	手芸	11	76	スロ-エアロビ	12	116
編物	47	307	ハーモニカ	22	189	楽々健康体操	11	168
高春会	21	300	音楽	12	132	青い山脈	4	14
絵手紙	24	188	輪踊り	16	181			
園芸	2	25	折り紙	12	100	合計	521	5,405

山王荘まつりの開催

老人福祉センター山王荘を拠点として趣味活動に取り組んでいる団体が、日頃の成果を披露し合い、近隣住民との交流の輪を広げることを目的に開催した。

月 日 平成 26 年 7 月 24 日（木）・25 日（金）

来場者数 609 人

内 容 芸能発表（舞踊、カラオケ、マジック、演芸、音楽、健康体操、ハーモニカ・オカリナ演奏、笑いヨガなど）

作品展示（編み物、絵手紙、習字、手芸、折り紙、デジカメ写真、寄せ植え、碑文谷彫りなど）

将棋体験・こけ玉作り体験・バルーン体験

模擬店（授産施設等・大東支部 男の料理教室による協力）

ゲストとの交流（掛川工業高等学校ギター部によるギター演奏・大坂小学校 4 年生による歌・ダンス披露・大東児童館うさぎクラブ（2 才児親子）

アンパンマンダンス披露・民謡善香恵会による三味線演奏他・三井チンドンドリムクラブ・チンドンパフォーマンス、フララニ（北公民館クラブ）によるフラダンス披露）

②大須賀老人福祉センター

大須賀老人福祉センター利用状況（人）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
老人	1182	876	1002	1211	1041	966	2294	1142	821	1105	942	1081	13663
公共	407	622	540	832	323	448	978	1162	405	344	418	347	6826
一般	5	6	5	0	7	5	3	10	0	5	13	3	62
計	1594	1504	1547	2043	1371	1419	3275	2314	1226	1454	1373	1431	20551
件数	126	112	127	120	106	104	110	104	86	117	123	130	1365

趣味クラブ活動の活動状況（人）

クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数
カラオケ	23	350	ヨガ	44	976
毛筆	11	65	絵手紙	12	133
ペン習字	11	145	折り紙	10	163
切り絵	11	92	民謡	14	253
囲碁	94	604	やさしいエアロ	24	223
写真	12	70	布手芸	10	55
ビリヤード	274	956	合 計	550	4,085

- (3) 高齢者の生きがい活動拠点事業の実施(受託) (22世紀の丘公園コミュニティセンター)
掛川市 22 世紀の丘公園コミュニティセンター「たまり～な」を活動拠点として、高齢者の生きがいづくり事業の推進を図った。

たまり～な利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	82	93	99	92	82	79	81	89	89	89	103	84	1062
人数	1278	1761	2143	2067	1130	1415	1154	1433	3117	1624	2386	1781	21289

高齢者生きがい事業各種教室

教室名	カラオケ	ダンス	舞 踊	計
開催回数	176	46	25	247
参加人数	2,652	619	274	3,545

高齢者の自主クラブ

クラブ	銭太鼓	絵手紙	淡墨の会	ウレレ	写真	太極拳	ダンスコース	ヨガ同好会	エアビック
開催回数	24	45	20	26	11	22	28	24	44
参加人数	135	785	346	164	162	104	170	1320	1,450
クラブ	布ぞうり	オカリナ	ステップワン	水墨画	ハーモニカ	折り紙	生き生き	なつかしの歌	—
開催回数	13	24	35	23	14	24	24	24	
参加人数	108	255	428	158	134	118	549	488	

- (4) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の実施

市内 2 箇所の老人福祉センターと高齢者生きがい活動拠点事業(たまり～な)において、高齢者が家庭や地域等において豊かな経験と知識を生かしながら生きがいを増進するとともに、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図ることを目的に実施した。

① 健康生きがい講座の開催
たまり～な

講座名	内 容	講 師	回数	受講者人数
そば打ち教室	本格的なそば打ち教室で、おいしいおそばを作る	石津そば打ち同行会 戸塚順一氏	3	30
ハーモニカ教室	ハーモニカの説明、数字譜の見方、音階練習 5 曲を習得	桑原栄次郎氏	6	75

老人福祉センター山王荘

講座名	内 容	講 師	回数	受講者人数
パソコン講習会	パソコンの基本操作を学ぶ	IT 政策課協力	2	20
トランポピクス講座	初心者トランポピクス講座	柴田知子氏	3	51

大須賀老人福祉センター

講座名	内 容	講 師	回数	受講者人数
フラダンス教室	楽しくフラダンスに挑戦!	榎並美佐子氏	3	28

- (5) シニアクラブ掛川への支援(事務局)

① シニアクラブ 掛川と各支部との連携・活動支援

シニアクラブ会員 9,108 人の事務局として、掛川・大東・大須賀支部の連携を図

り、各支部相互の調整・親睦に努めた。

- ・第 6 回シニアクラブ掛川の輪投げ大会を開催し、上位 2 チームが県老連輪投げ大会に出場した。

開催月日 平成 25 年 9 月 25 日 (木) 会場 シースポ

参加者 300 人 チーム数 32 (掛川支部 16 大東支部 10 大須賀支部 6)

- ・役員会・役員研修会を開催した。

本部役員会の開催 17 回/年 監事会 1 回

役員研修会 10 月 29 日 (火)

浜岡原発を視察し、現状把握し安全安心、防災意識を高めた。

- ・若手委員会の充実

掛川支部 10 名/大東支部 6 名/大須賀支部 3 名から構成され、若手委員会加入促進対策委員会を設置し、委員会を 2 回開催。

- ・第 9 回記念掛川市シニアクラブ大会を開催し、功労者等を表彰した。

開催月日 平成 26 年 11 月 18 日 (火) 会場 掛川市生涯学習センター

参加者 600 人

掛川市老連会長表彰 5 年以上 25 人、10 年以上 6 人、15 年以上 1 人、

優良クラブ 2 クラブ、協力者表彰 1 人

県老連会長表彰「伝達」 5 年以上会長勤続 3 人、10 年以上 3 人

会員加入運動表彰 6 クラブ、友愛活動表彰 1 クラブ

3 支部から、単位クラブ活動発表と、演奏・舞踊・民謡を発表。

- ・県老連及び掛川市等の関係諸団体との連携・調整を積極的に図った。
- ・掛川市が実施する「しゃっきり度びんぴん教室」への参加・協力を促進した。
- ・支部単位クラブでは、市危機管理課及び掛川警察署が啓発する交通安全運動週間に積極的な街頭活動を実施している。

② シニアクラブ掛川・掛川支部への活動支援

掛川支部会員 4,501 人の事務局として、支部活動の支援を行うとともに大東・大須賀支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・正副支部長会 9 回、理事会 8 回、評議員会 1 回、監事会 1 回の開催
- ・広報誌「シニアクラブ掛川・掛川支部だより」を発行し、シニアクラブ活動を周知した。
- ・輪投げ大会・グラウンドゴルフ大会・健康講座を開催した。
- ・健康講演会は年 2 回実施、参加者 240 人
- ・趣味クラブ (演芸部・将棋クラブ・囲碁クラブ・書道クラブ・手芸クラブ) への活動費助成)
- ・文化祭作品展 (出品作品数 206 点)、演芸大会出演者数 (492 人)
- ・高齢者相互支援推進活動を実施 (安否確認・話し相手等を中心に実施)
要支援対象者 434 人 活動実施回数 3,281 回
- ・配偶者のいない会員を対象に地区ごとに「ひとり身会」の開催
参加者数 743 人
- ・長寿者表彰の実施 喜寿・米寿・白寿・金婚・ダイヤ婚 62 組 504 人
- ・社会奉仕活動の実施 地域の清掃、樹木の手入れ、花壇の管理等、2,345 人
- ・公共施設に 雑巾、タオル、竹ぼうきの寄贈を行なった。
- ・たすけあい募金の実施 (赤い羽根共同募金へ協力)

③ シニアクラブ掛川・大東支部への活動支援

大東支部会員 3,088 人の事務局として、支部活動の支援を行うとともに 掛川・大須賀支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・本部役員会の開催 13 回
- ・本部役員・活動推相談員会議の開催 4 回

- ・地区シニアクラブ会長の理事会の開催 13 回
- ・女性部役員会の開催 5 回
- ・友愛訪問活動の実施（話し相手を中心に全地区実施）
要支援対象者（一人暮らし・長寿・寝たきりなど・長寿）243 人
活動実施延人数 21 クラブ 1,100 人
- ・社会奉仕活動の実施
- ・さわやか長寿グランドゴルフ大会の開催（10 月） 1 回 30 チーム参加
- ・輪投げ大会の開催（6・11 月） 各 24 チーム参加
- ・子育て支援事業の実施
移動児童館・児童館まつり・小学生ふれあい教室等への協力
小学生下校時見守り活動（千浜・大坂・佐束・中小学区）
- ・男の料理教室の実施 4 回（5・7・11・2 月）
- ・パソコン勉強会の実施 1 回（12 月）
- ・健康生活支援講習会、消費者問題出前講座等の開催
- ・シニアクラブ掛川主催行事への参加
（シニアクラブ大会、研修会、役員会、輪投げ大会）
- ・しゃっきり度チェックびんぴん教室への協力、参加
- ・県老連委託事業 各種講習会への参加
- ・長寿いきいきフェア、レクリエーションダンス交流会参加
- ・役員研修旅行・初詣への参加 など

④ シニアクラブ掛川・大須賀支部への活動支援

大須賀支部会員 1,519 人の事務局として、支部活動の支援を行うとともに掛川・大東支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・本部理事会の開催 12 回
- ・会長会の開催 12 回
- ・総会の開催 1 回 120 人
- ・会計監査会の開催 1 回
- ・会計担当者研修会の開催 1 回
- ・友愛訪問活動の実施（話し相手等を中心に実施）
要支援対象者 20 人 活動実施回数 延べ 60 回訪問
- ・輪投げ大会の開催 2 回 487 人
- ・女性部会の開催 4 回 82 人
- ・環境美化運動 4 回
- ・高齢者料理教室 6 回 162 人
- ・高齢者のつどい 1 回 500 人
- ・ふれあい作品展 1 回 288 人
- ・健康教室 1 回 121 人
- ・スポーツ大会 1 回 1,254 人
- ・グラウンドゴルフ大会 1 回 132 人
- ・輪投げ練習会 3 回 138 人
- ・民謡踊りの練習会 1 回 153 人
- ・趣味クラブ代表者会 1 回 24 人
- ・友愛訪問研修会 1 回 24 人
- ・老人福祉施設訪問 1 回
- ・支部親睦旅行 3 回 217 人
- ・老人福祉センター年末大掃除 1 回
- ・子育て支援事業の実施
移動児童館、児童館まつりへの協力
小学校登下校時見守り活動（横須賀小学校地区、大淵小学校地区）
- ・シニアクラブ掛川主催行事への参加

- (シニアクラブ大会、輪投げ大会、クラブ活動推進相談員研修会、単老新任会長研修会、正副会長会、理事会、評議員会、若手委員会、会計監査会、役員研修会、女性部交流会、若手委員会代表者会、担当部課長との懇談会)
- ・静岡県老人クラブ連合会主催事業への参加
(クラブ活動推進相談員研修会、単老会長新任会長会、グラウンドゴルフ大会、高齢者創造広場、レクリエーションダンス交流会)
- ・しゃっきり度チェックびんぴん教室への協力、参加
- ・掛川自動車学校主催の高齢者交通教室への参加
- ・社協ふれあい広場への協力参加(若手委員)

2 介護予防事業の充実

(1) 生きがい活動支援通所事業の実施(受託)

(掛川区域 2 箇所 大東区域 12 箇所 大須賀区域 4 箇所)

介護保険の対象にならない家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、必要に応じて送迎を行い、健康体操、教養講座、レクリエーション、趣味活動、創作活動等の生きがいづくりや介護予防のためのサービスを提供した。

① 掛川区域

桜木生きがいデイサービスセンター

実施日 月曜日～金曜日(土・日祭日休館)

時 間 10:00～15:00

利用料 900 円 (利用料 400 円+昼食代・おやつ代 500 円)

東部生きがいデイサービスセンター

実施日 月曜日～金曜日(土・日祭日休館)

時 間 10:00～15:00

利用料 900 円 (利用料 400 円+昼食代・おやつ代 500 円)

登録者数(人) 平成 27 年 3 月 31 日現在

区 分	男性登録者	女性登録者	合 計
桜 木	12	181	193
東 部	7	179	186
合 計	19	360	379

2 箇所の月別利用者数(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
桜木	351	330	343	351	329	319	333	295	297	298	327	360	3,933
東部	340	316	327	355	348	336	338	295	295	279	304	340	3,873
合計	691	646	670	706	677	655	671	590	592	577	631	700	7,806

◎大東区域 生きがいデイサービスの名称で 12 ケ所の地域の公会堂等で実施

実施日 月曜日～金曜日

時間 10:00～14:00

利用料 400 円(引き落とし) 昼食代 300 円(当日徴収)

実施日及び登録者数（人）

平成 27 年 3 月 31 日現在

実 施 場 所（12 箇所）	実 施 日	男性登録者	女性登録者	合 計
①下土方畑ヶ谷集会所	第 1 月曜日	0	18	18
②土方嶺向公会堂	第 2 月曜日	0	12	12
③上土方コミュニティセンター	第 3 月曜日	0	32	32
④山王荘（男のデイ）	第 2・4 月曜日	16	0	16
⑤佐束公民館	毎週火曜日	0	10	10
⑥山王荘（大坂睦浜）	毎週水曜日	0	23	23
⑦千浜会館	第 1 木曜日	0	5	5
⑧国浜防災センター	第 2 木曜日	0	26	26
⑨農業環境改善センター	第 1・3 木曜日	0	19	19
⑩菊浜集会所	第 4 木曜日	0	16	16
⑪睦三会館	第 1・3 金曜日	0	9	9
⑫中防災センター	第 2・4 金曜日	0	18	18
合 計		16	188	204

※ ④は男性のみを受け入れ

12 箇所の月別利用者数（人）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
①	11	16	13	14	15	14	0	10	13	11	9	14	140
②	10	12	13	9	9	11	0	9	8	9	9	8	107
③	22	25	23	25	21	24	20	24	21	28	28	26	287
④	15	17	16	31	30	27	12	15	11	11	24	19	228
⑤	38	29	35	37	39	37	36	30	27	36	34	32	410
⑥	59	58	62	60	73	59	58	71	64	64	48	71	747
⑦	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	2	47
⑧	18	16	17	15	17	18	18	19	14	15	22	23	212
⑨	30	23	29	27	29	28	28	30	29	26	27	29	335
⑩	15	15	13	10	13	14	15	13	11	12	12	14	157
⑪	17	14	18	17	14	14	15	13	13	15	17	13	180
⑫	28	28	30	34	35	32	32	32	29	30	29	31	370
合計	267	257	273	283	299	283	238	270	244	261	263	282	3,220

③ 大須賀区域 生きがいデイサービス

会 場 区域内の 4 箇所の地域の集会施設等で実施

実施日 火曜日～金曜日（各曜日：月 4 回）

時 間 10:00～14:00

利用料 400 円 ※昼食代は実費を自費負担

おやつ代は月 100 円を徴収（口座振替）

実施日及び登録者数（人）

平成 27 年 3 月 31 日現在

実 施 場 所	実施日	男性登録者	女性登録者	合計
①大須賀老人福祉センター	毎火曜日	0	22	22
②山崎農村環境改善センター	毎水曜日	0	20	20
③大淵農村環境改善センター	毎木曜日	0	11	11
④大須賀老人福祉センター	毎金曜日	0	17	17
合 計		0	70	70

4 箇所の月別利用者数（人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①	66	50	71	72	65	70	67	64	48	65	64	60	762
②	65	59	71	71	75	77	76	73	73	73	55	53	821
③	42	43	42	47	46	44	30	39	41	43	38	43	498
④	46	50	49	48	45	46	51	64	45	64	65	76	649
合計	219	202	233	238	231	237	224	240	207	245	222	232	2,730

(2) 生活管理指導員派遣受託事業の実施(受託)

65 歳以上で、介護保険の対象にはならないが、自立生活をする為に支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯に訪問し、家事等の日常生活に関する支援を行った。

訪問時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15

派遣回数 週1回～2回程度

利用状況

平成 27 年 3 月 31 日

現在登録者数 21 人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	19	17	16	15	6	16	17	19	19	20	20	18	212
訪問回数	90	75	73	76	68	76	88	77	87	93	82	97	982

第6 子どもが躍る

1 子ども支援

(1) おもちゃ図書館の開館

おもちゃ図書館は、障がいをもった子どもも、健常の子どもも一緒におもちゃをとおして楽しくふれあい、また親同士の交流も図り、共に成長して行くことを目的に開催した。

開 館 日 毎月第3日曜日 10:00～15:00

開催場所 総合福祉センター3階、掛川児童交流館

利用状況 (人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大人利用者	36	24	30	14	23	28	※ふれあい広場に 参加	26	27	35	36	35	314
子ども利用者	56	28	40	13	29	46		24	34	43	47	34	394
ボランティア数	6	5	3	3	5	5		2	5	4	4	6	48
合 計	98	57	73	30	57	79		55	66	82	87	75	759
おもちゃ貸出数	16	4	2	3	8	16		8	13	9	18	13	110

(2) たけのこ教室(集団療育) 月3回

在宅障がい児親子を対象に日常生活訓練等の集団指導を行い親子関係の確立や親同士の情報交換の場として実施した。

[実施回数] 33回

[利用者数] 330人

(3) 大東・大須賀児童館の管理運営(指定管理)

掛川児童交流館の管理運営(受託)

大東児童館及び大須賀児童館は開設当初から社協が管理運営を受託し、健やかな子どもの成長を支援してきたが、平成17年度からは指定管理者制度のもとで管理運営を行っている。

また、掛川児童交流館については、平成20年度10月のオープン以来、社協が受託し、児童館同様管理運営を行っている。

① 大東児童館・大須賀児童館・掛川児童交流館共通事業

利用者の満足度を高めるとともに、3館の効果的かつ効率的な運営を図るため、運営委員会及び利用促進懇談会を開催した。

ア 運営委員会・利用促進懇談会の開催

(ア) 大東・大須賀児童館 運営委員会

[期 日] 平成26年11月7日(金)

[会 場] 大東児童館 事務所

[協議事項] 平成26年度事業について(前期事業報告)

平成27年度事業計画(案)について

モニタリング結果について

(イ) 掛川児童交流館 利用促進懇談会

[期 日] 平成27年2月19日(木)

[会 場] 掛川市総合福祉センター あいりーな

[協議事項] 来館者数の推移、事業の実施状況、モニタリング報告

平成27年度計画について

イ 相談事業(3館共通)

来館時や電話で子育てに関する悩みなどの相談に応じ、必要により関係機関と連携し、解決の窓口とした。また、子育てサロン・サークルの活動などに関する相談にも対応した。

館名	相談件数
大東児童館	102件
大須賀児童館	63件
掛川児童交流館	159件

ウ ボランティアの受入(3館共通)

地域との連携を図り開かれた館運営をめざすとともに、ボランティア育成のため児童館・交流館事業で移動児童館や小学生のクラブ・児童館・交流館まつりなどにボランティアの受け入れをした。

館名	中学生	高校生	大学生	一般	合計
大 東 児 童 館	17 人	38 人	5 人	174 人	234 人
大 須 賀 児 童 館	33 人	9 人	0 人	153 人	195 人
掛川児童交流館	53 人	23 人	2 人	26 人	104 人
合 計	103 人	70 人	7 人	353 人	533 人

エ 中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業の開催（3館共通）

将来、親となる中・高校生に赤ちゃんとのふれあう機会を提供し、育児に対する理解を深めながら、命の尊さを感じてもらうことを目的に開催した。

事前研修：赤ちゃんの抱き方やおむつの替え方

母乳・ミルクの飲ませ方のお話

妊婦疑似体験

交流事業：【大東児童館】

助産師さんから「命の大切さ」の話を聞き、児童館の未就園児教室（らっこくらぶ）の赤ちゃんと遊んだり、母親に育児の話を聞いたりしながら交流を図った。

【大須賀児童館】

乳児対象事業「すくすく広場」の中で、赤ちゃん親子と一緒に遊んだり、わらべ歌を歌ったりした。また、父親や母親から育児について話を聞いた。

【掛川児童交流館】

交流会では赤ちゃんと一緒に遊んだり、父親や母親から写真を見せてもらいながら出産や育児についての話を聞いたりして交流を図った。

また、中学生がペープサートを使って赤ちゃん親子に歌のプレゼントをした。

	大東児童館		大須賀児童館		掛川児童交流館	
日時	11月15日（土） 9：00～11：30		8月2日（土） 9：00～12：00		9月20日（土） 8：45～11：30	
参加人数 中・高校生	中・高校生 （城東中1人・大浜中2人・ 横須賀高校2人）	5人	中学生・高校生合計 （掛川東校2人・横須賀高 校2人）	4人	中学生合計 （北中12人・西中8人 柴川中2人）	22人
	男子 女子	1人 4人	男子 女子	0人 4人	男子 女子	4人 18人
親子参加 人数	子ども参加合計	10人	子ども参加合計	5人	子ども参加合計	29人
	0～2歳未満	9人	0～1歳児未満	2人	0歳～2歳未満	22人
	3歳以上	1人	1歳～3歳	3人	3歳～6歳	7人
	親	8人	親（父親含む）	6人	親（父親8人母親18人）	26人
協力者 人数	協力者合計	2人	協力者合計	3人	協力者合計	12人
	主任児童委員	2人	主任児童委員 地域ボランティア	1人 2人	主任児童委員	12人

オ 児童図書室（大東・大須賀児童館）・図書コーナー（掛川児童交流館）の運営
来館者が自由に閲覧・貸出できるよう、乳幼児に読み聞かせができる本や育児
に関する雑誌などを定期的に購入するなど、その整備に努めた。

館名	形態	内 容
大 東 児 童 館	児童図書室	年間貸出冊数 241 冊 蔵書 7,695 冊 福祉ビデオ 8 本 紙芝居 326 組
大 須 賀 児 童 館		年間貸出冊数（8 月より試行） 34 冊 蔵書 2,229 冊 紙芝居 155 組
掛川児童交流館	図書コーナー	貸出なし 中央図書館より毎月 100 冊の本を借用 し、1 か月ごと交換した。

② 大東児童館・大須賀児童館・掛川児童交流館合同事業

ア 広報活動

- （ア）児童館・交流館行事を毎月社協だよりに掲載し、情報提供をした。
- （イ）児童館・交流館だよりの 8 月号を夏休み号として 3 館の夏休み行事を掲載し、市内の保育園・幼稚園・小学校・関係機関に配布した。
- （ウ）「平成 27 年度児童館・交流館事業」を社協だより 3 月号に掲載し、紹介した。
また、児童館・交流館だよりの 3 月号を募集号として 3 館の「平成 27 年度事業」を掲載し、市内の小学校・保育園・関係機関に配布した。

③ 大東児童館・大須賀児童館共通事業

ア 掛川市子ども会連合会大東地区会・大須賀地区会の育成援助

地域組織活動である子ども会との連携を図り、その育成援助を行った。

	子ども会名	会員数	主な活動内容	連携事業・育成援助内容
大東児童館	子ども会連合会 大東地区会	995 人	行事のための理事会 ドッジボール大会、雪まつり インリーダー研修会 育成研修会、県子連大会 安全教育指導者養成研修会	雪まつり＆大東児童館まつり（同時開催）では相互の連携を図った。 職員が地区会の事務局として会合や活動に参加した。
大須賀児童館	子ども会連合会 大須賀地区会	596 人	行事のための理事会など ドッジボール大会 インリーダー養成講習会 モデル子ども会育成研修会 県子連大会	三世代玉入れ大会を開催し、三世代の交流を図った。 また、大須賀児童館まつりと同時開催し相互の連携を図った。 職員が地区会の事務局として会合や活動に参加した。

④ 大東児童館・大須賀児童館合同事業

ア 移動児童館の開催

平成 19 年度から大東・大須賀地域の 7 小学校で放課後の体育館を利用して移動児童館を行った。

[対象児童]	全児童の希望者
[実施場所]	各小学校の体育館
[実施回数]	大東区域・大須賀区域 7 小学校 1 校 年 3 回

[実施時間] 1年生の下校時刻～16:00
 [協力者] 民生委員・主任児童委員・母親クラブ・シニアクラブ・
 地域のボランティア等

実施日及び参加人数

月 日	会 場	参加人数	協力者	内 容
5月14日(水)	佐束小学校	79人	9人	作って遊ぼう 【プラ板キーホルダー作り】 チャレンジランキング 【1分間新聞ちぎり】 自由に遊ぼう
5月21日(水)	大淵小学校	75人	11人	
5月28日(水)	中小学校	43人	6人	
6月18日(水)	土方小学校	101人	7人	
6月13日(金)	横須賀小学校	135人	10人	
7月2日(水)	千浜小学校	74人	12人	
7月4日(金)	大坂小学校	143人	7人	
7月16日(水)	佐束小学校	83人	9人	作って遊ぼう【ビニールロケット】 チャレンジランキング【1分間サイコロ 1出し】 自由に遊ぼう
9月5日(金)	千浜小学校	66人	7人	
9月12日(金)	大坂小学校	121人	8人	
9月17日(水)	大淵小学校	68人	10人	
9月19日(木)	横須賀小学校	115人	20人	
9月24日(水)	土方小学校	72人	11人	
10月8日(水)	千浜小学校	68人	13人	
11月14日(金)	大坂小学校	116人	9人	作って遊ぼう 【ストローロケット】 チャレンジランキング【1分間縄跳び】 自由に遊ぼう
11月21日(金)	横須賀小学校	107人	14人	
11月26日(水)	佐束小学校	76人	11人	
12月3日(水)	中小学校	35人	4人	
12月10日(水)	土方小学校	66人	7人	
1月14日(水)	中小学校	中止	中止	
1月28日(水)	大淵小学校	58人	13人	

⑥ 大東児童館 児童館利用促進事業

平成 26 年度 開館日数 248 日 来館者数 12,210 人

ア 月別来館者数

	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
未就園乳幼児	らっこくらぶ (0歳児)	30	18	18	22	0	0	19	21	24	12	18	26	208
	こあらくらぶ (1歳児)	30	14	26	38	34	32	22	12	27	20	15	25	295
	うさぎくらぶ (2歳児)	14	27	8	31	0	31	21	16	14	9	4	13	188
	リズムランド	10	19	19	13	0	29	17	15	10	6	14	11	163
	にこにこタイム	6	8	8	6	0	11	8	9	8	4	9	4	81
	おはなしタイム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84	11	95
小学生	体操遊びクラブ	184	131	113	109	0	96	119	103	58	88	89	91	1181
	キッズ クッキング	24	11	23	26	30	22	19	24	21	26	15	28	269
	農業体験クラブ	22	0	20	12	45	0	14	22	0	0	0	0	135
	ダンスクラブ	0	0	56	54	58	45	48	30	77	50	0	21	439
	小学生のための 移動児童館	0	137	108	328	0	285	81	212	112	0	0	0	1263
大人 幼児	おたのしみ館	0	0	0	0	349	0	0	0	78	0	646	47	1120
中・ 高校生	中・高校生と 赤ちゃんの ふれあい交流事業	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	25
自由来館	一般利用幼児	200	149	262	313	340	188	148	214	101	135	166	307	2523
	一般利用小学生	129	75	57	80	236	99	92	113	93	49	104	235	1362
	一般利用中学生	29	13	13	57	28	21	48	5	4	19	8	19	264
	一般利用高校生	1	0	1	8	5	1	0	0	1	0	0	0	17
	一般利用大人	160	109	174	191	236	140	125	155	81	105	122	209	1807
団体支援	みらい 子育てネット	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	子ども会	63	41	18	0	0	2	1	0	20	21	41	22	229
	子育てボランティア ぼけっと	2	6	6	0	2	0	6	6	3	0	4	8	43
	子育てサークル さくらんぼ	0	53	73	24	0	57	51	43	49	60	53	28	491
合計		916	811	1003	1312	1363	1059	839	1025	781	604	1392	1105	12210
図書貸出数		35	34	26	37	20	24	23	13	8	3	3	15	241
開館日数		21	19	21	23	22	20	22	21	19	19	21	20	248
平均人数		43.6	42.7	47.8	57.0	62.0	53.0	38.1	48.8	41.1	31.8	66.3	55.3	49.2

イ 平成 26 年度 大東児童館事業

対象	行 事 名	対 象	目 的	実施回数	内 容	参加人数
未就園乳幼児対象	らっこくらぶ	0 歳児親子 26 組	親子のコミュニケーションの場、仲間作りの場とする。	11 回	赤ちゃん体操、手遊び、絵本読み聞かせ、フリートーク	208 人
	こあらくらぶ	1 歳児親子 25 組	親子遊びを中心に他の親子とのふれあいの場作りをする。	11 回	シャボン玉遊び、ミニ運動会、戸外遊び、クリスマス会等	295 人
	うさぎくらぶ	2 歳児親子 12 組	親子のふれあいや他の親子とのふれあいの場とし、お互いの親睦を深める。	11 回		188 人
	リズムランド	未就園乳幼児 自由参加	親子そろってみんなと一緒に音楽やリズムに親しむ。	11 回	講師の指導で、音楽にあわせて踊り、楽器遊び等	163 人
	にこにこタイム	未就園乳幼児 自由参加	他の親子とのふれあいの場、仲間づくりの場、子育て情報交換の場としてお互いの親睦を深める。	11 回	自由遊び、絵本の読み聞かせ、リズム体操	81 人
	お話タイム	未就園児～小学生 自由参加	絵本に興味をもったり、親子でお話を聞きながらゆっくりとした時間を過ごす。	6 回	絵本・紙芝居の読み聞かせ	95 人
小学生対象	ダンスクラブ	小学生 26 人	ダンスを通し交流を深め体力増進を図る。児童館まつり等で発表し、児童館事業を盛り上げる。	9 回	ダンスの練習 児童館まつりで発表	439 人
	体操遊びクラブ	小学生 88 人	異学年、他校の友達といろんな運動を通して体を楽しく動かしながら、友達同士の交流を深める。	11 回	ボールゲーム、ドッジボール、リレー等	1,181 人
	キッズクッキング	小学 1 年～6 年生 20 人 申込制	色々な友達と助け合い、工夫しながら料理をし、興味関心の心を育てる。	12 回	簡単なメニューの調理実習	269 人
	農業体験クラブ	幼児～小学生 13 人と親	親子の絆を深め、他の親子同士との交流を図る。食物や農業・自然への興味関心の心を育てる。	6 回	苗植え、水遣り、わらしき、収穫体験等	135 人
	小学生のための移動児童館	小学生 申込制	放課後、地域の子ども達が安心して過ごせる遊び場を提供し、異学年の子ども同士の交流をしながら、思いやりや協調性を養う。	15 回	自由遊び、伝承遊び、集団遊び、製作遊び、チャレンジランキング	1,263 人
大人対象	おたのしみ館	乳幼児から 大人まで	異年齢や他地区の大勢の人とのコミュニケーションを図り、交流を深める。	9 回	こどもフェスタ、クリスマス会、児童館まつり等	1,120 人
中・高校生対象	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	赤ちゃん教室 親子 中・高校生	赤ちゃんやその家族とふれあい、家族の役割や大切さを学ぶと共に、母親・父親を通して子どもに対する愛情を知る。	1 回	ミルクの飲ませ方、オムツの交換等研修、赤ちゃんとのふれあい交流	25 人
その他	子育てに係るサークル活動の支援	子育てサークル・子育て支援サークル	子育てグループや子育て支援実践者の活動が円滑にできるよう支援する。	20 回	市内で自主的に子育てサークル活動や子育て支援活動をしているグループに部屋の一部を解放	534 人

⑥ 大須賀児童館 児童館利用促進事業
 平成 26 年度 開館日数 247 日 来館者数 10,044 人
 ア 月別来館者数

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
未就園乳幼児	つくしんぼの広場	126	42	93	126	22	95	156	115	65	47	46	46	979
	すくすく広場	10	8	8	2		17	5	13	8		14	7	92
	親子の広場	6	5	12	11		11	14	19	16	13	11	12	130
	お話の広場	6	7	12	9		10	14	14	16	13	11	12	124
小学生	一輪車クラブ	55	22	44	35	35	29	32	33	26	35	26	20	392
	わくわくキッズクラブ	17	11	15	43	18	9	10	12	8	20	10	9	182
	クッキングクラブ	11	16	12	33	7	21	17	13	20	6	19	14	189
	小学生のための移動児童館		86	145			213		121		71			636
大人	アートクラブ	15			18		16	5	7	6		2		69
	おたのしみ館		511		167	41			524	92		12	14	1361
高校生	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業					18								18
自由来館	一般利用幼児	91	80	148	158	290	190	175	138	106	87	94	146	1703
	一般利用小学生	112	115	156	203	412	153	105	137	111	58	97	186	1845
	一般利用中学生	49	15	19	57	86	7	27	20	19	33	23	60	415
	一般利用高校生	24	12	16	6	10	0	0	4	2	1	2	0	77
	一般利用大人	88	78	131	139	227	158	143	143	99	95	94	117	1512
支援団体	子ども会 大須賀地区	45	36	32	0	0	17	12	27	28	8	111	4	320
合 計		655	1044	843	1007	1166	946	715	1340	622	487	572	647	10044
開館日数		20	20	20	23	22	20	22	22	19	19	20	20	247
平均来館者数		32.8	52.2	42.2	43.8	53.0	47.3	32.5	60.9	32.7	25.6	28.6	32.4	40.7

イ 平成 26 年度 大須賀児童館事業

	行 事 名	対 象	目 的	実施 回数	内 容	参加 人数
未就園乳幼児対象	つくしんぼの 広場	1 歳児親子 39 組 2 歳児親子 13 組	親子遊びを中心とし、親子の ふれあいや他の親子とのふ れあいの場を提供する。	36 回	親子工作、遠足、水遊び、 季節の行事（七夕、クリ スマス、豆まき等）	979 人
	親子の広場	未就園 乳幼児 自由参加	子育ての悩みを話しあいな がらお母さん同士のコミュ ニケーションをとる。	11 回	子育て相談、お母さん同 士のコミュニケーションをとる	130 人
	お話の広場	未就園 乳幼児 自由参加	いろいろなお話を見たり聞 いたりしながら本に親しん でいく。	11 回	絵本・紙芝居等の読み聞 かせ	124 人
	すくすく広場	4 ヶ月～ 1 歳 6 ヶ月 14 組	親子でのふれあいとお母さ んの育児についての学習会 やコミュニケーションを図 る。	10 回（赤 ふれ含む）	子育て講演・お母さん同 士の懇談会・親子ふれあ い遊び等	92 人
小学生対象	一輪車 クラブ	小学生 25 人	一輪車を通じて、楽しさや達 成感を味わう。	14 回	一輪車の練習、級の取 得、一輪車マラソン大会 等	392 人
	わくわく キッズクラブ	小学生 10 人	いろいろな遊びや体験を通 して社会性や協調性を育む。	15 回	工作、児童館事業への参 加、社会科見学等	182 人
	クッキング クラブ	小学生 自由参加	料理を通して興味や作る楽 しさを味わう。	12 回	講師の指導で実施 簡単ランチ、おやつ等	189 人
	小学生のため の移動児童館	小学生 申込制	放課後、子どもたちが安心し て過ごせる遊び場を提供し、 異年齢の子どもの交流をし ながら、思いやりや協調性を 養う。	各小学校 年 3 回 （全 6 回）	自由遊び・集団遊び・伝 承遊び・製作遊び・チャ レンジランキング等	636 人
小学生から 幼児対象	アートクラブ	幼児～ 小学生	四季折々の工作を作って遊 んだり楽しんだりする。	7 回	プラ板、七夕飾り、折り 紙工作、年賀状作り等	69 人
幼児から 大人対象	おたのしみ館	幼児～大人 申込制 または 自由参加	異年齢の子や地域の子とコ ミュニケーションをとりな がら楽しむ。	7 回	子どもフェスタ、夏休み わくわく月間（夏祭り、 工作等）、クリスマス会、 児童館まつり	1,361 人
中・高 校生 対象	中・高校生と赤 ちゃんのふれ あい交流事業	乳幼児 親子 中・高校生	乳幼児や育児を身近に感じ 育児についての理解を深め、 児童虐待の予防を図る。	1 回	赤ちゃんの抱き方、ミル クの飲ませ方などの研 修、赤ちゃん親子とふれ あい交流	18 人

⑦ 児童交流館利用促進事業

平成 26 年度 開館日数 296 日 来館者数 33,369 人

ア 月別来館者数

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
未就 園児	ち〜ちゃいもん ひよこ・うさぎ	209	195	202	164		140	160	129	175	140	135	138	1787
	ちびっこ広場	36	50	103	60		74	76	50	59	100	79	78	765
乳幼児と 祖父母	孫とあそぼう				20				14					34
幼児	作ってあそぼう 親子であそぼう	32	39	31	11		25	4	14	10	13	21	33	233
小学生	ハンドメイドクラブ A	49	21	22	23		25	21	21	19	20	21	23	265
	ハンドメイドクラブ B	37	19	18	18		18	16	19	18	17	16	16	212
	なんでも チャレンジクラブ	52	21	23	28		15	15	21	17	18	22	14	246
	小学生広場	21		26	66	14			24	17		50		218
	囲碁体験教室				8								8	16
小学生 から 幼児	わくわく広場		373	17	125	52					135			702
幼児 と 大人	おたのしみ事業		227		596	120							1035	1978
中学生	中学生講座					37				6		0		43
中・高 校生	赤ちゃんふれあい 交流事業						89							89
父親 支援	サンデーパパ	16	18	15			19	9	15	9		12		113
	パパサークル (ぱぱり〜な)	7	17	22			3	7	18	14		15		103
子育て 団体 支援	子育て支援 ネットワーク事業			23					44					67
	サークル活動の日	0	0	0	16	0	42	9	8	5	0	0	0	80
他機関関連事業					57			50	86	53		47	46	339
自由 来館	一般利用幼児	675	498	784	1022	1379	833	914	857	712	661	889	1138	10362
	一般利用小学生	527	315	484	494	843	393	306	474	331	238	472	627	5504
	一般利用中学生	186	136	129	122	262	80	97	130	120	65	45	127	1499
	一般利用大人	576	472	708	838	1093	701	766	759	569	579	757	896	8714
合 計		2423	2401	2607	3668	3800	2457	2450	2683	2134	1986	2581	4179	33369
開館日数		25	24	25	27	27	24	25	25	23	22	24	25	296
平均来館者数		96. 9	100	104. 3	135. 9	140. 7	102. 4	98	107. 3	92. 8	90. 3	107. 5	167. 2	112. 7

イ 平成 26 年度 掛川児童交流館事業

	行事名	対 象	目 的	実施回数	内 容	参加人数
未就園乳幼児対象事業	ち～ちやいもん ひよこ (1歳児教室)	1歳児 親子 59 組	子育てについての話や他の親子の様子を見ることで学び、親子のコミュニケーションの場、仲間作りの場とする。	11 回	はじめましての会、遠足、サキト遊び、水遊び、ふれあい遊び、生きがい交流会、フリートーク、ミニ運動会、親子体操、クリスマス会、節分遊び等	1,787 人
	ち～ちやいもん うさぎ (2歳児教室)	2歳児 親子 67 組		11 回		
	ちびっこ広場	未就園乳幼児 自由参加	親子のふれあい・お母さん同士のコミュニケーションの場とする。また、子育て相談の場とする。	22 回	子育て相談、読み聞かせ、手遊び、フリートーク (家庭児童相談員協力)	765 人
孫育て支援事業	孫とあそぼう	未就園児と 祖父母	孫を育てている祖父母同士の交流の場とし、広い年齢層に交流館を周知し誰もが利用しやすい館を目指す。	2 回	7月：七夕飾り、夕初遊び 11月：ふれあい遊び、新聞紙遊び、乗り物遊び	34 人
対象事業 幼稚園児	作ってあそぼう・親子であそぼう	幼稚園児親子 自由参加	幼稚園児の帰宅後の時間を使って親子で作って遊ぶ楽しさを味わう。	11 回	作って遊ぼう：ばこばこヨーヨー、おさかなパルン等 親子で遊ぼう：いろはにこんぺいとう、しっぽ取り、風船ボール等	233 人
小学生対象事業	なんでもチャレンジクラブ	小学生 30 人	いろいろな遊びの中で、異学年、他校の友達と交流を深める場とする。	11 回	マイ箸作り、流しそうめん、キャップアート、サイエンス等	246 人
	ハンドメイドクラブ (低学年)	小学 1～3 年 25 人	ものの作りを通して、手作りの楽しさを知り、異学年、他校の友達との交流を深める。	11 回	牛乳パックの宝箱、マフラー、クリスマスカード、紙粘土のミニスイーツ等	265 人
	ハンドメイドクラブ (高学年)	小学 4～6 年 19 人		11 回	先織マット、ステンシル、紙粘土のクリスマスツリー、ネックウォーマー等	212 人
	囲碁体験教室	小学生 10 人 程度 保護者も可	囲碁を通じて異学年、他校の友達との交流を深めたり、地域の人との世代交流をする。	2 回	ボン抜きゲーム、囲碁 (掛川囲碁同好会指導)	16 人
	小学生広場	小学生	遊びを通じて異学年、他地区の子どもたち同士のふれあいの場とする。小学生の募集をすることで新しい利用者の開拓、利用促進を図る。	10 回	ウォークラリー、科学遊び、農業体験、社会科見学等	218 人

対象事業 幼児から小学生	わくわく広場	3歳～ 小学6年生	3歳～小学生と幅広い年齢と親子で参加し、遊びを通じて異年齢のふれあいと他の親子とのふれあいの場とする。	7回	公園で遊ぼう、体育館開放、出張交流館（友引カフェ）、豆まき会等	702人
対象事業 中学生	中学生講座	中学生	講座を開催することで、交流館を広く周知し、利用促進を図る。異学年、他校の生徒との交流の場とする。	2回	サイエンス（常葉学園菊川高校との交流）、簡単ケーキ作り	43人
対象事業 中学・高校生	赤ちゃんと 中・高校生の ふれあい交流事業	0、1歳児親子 中学生・高校生	中・高校生が乳幼児や育児を身近に感じ、赤ちゃんへの関心を高める。また、自分や人の成長、保護者の思いを知り「命の重さ」や「命を育む」ことの意味を考える機会とする。	1回	研修会、中・高校生と赤ちゃんとのふれあい交流会（主任児童委員協力）	89人
子どもから大人対象事業	おたのしみ事業	どなたでも	異年齢、他地区の大勢の人とコミュニケーションを図り、交流を深める。	5回	子どもフェスタ、夏まつり、交流館まつり、人形劇の会、マジックショー	1,978人
	パパ支援事業 サンデーパパ パパサークル	未就学児 とその保護者 10組程度	父親が年齢や仕事の枠を越え、地域でつながりを持てるよう支援する。また、子育てへの意識啓発を図る。父親支援事業を実施することで誰もが利用しやすい館を目指す。	8回	ビッグこいのぼり作り、公園で遊ぼう、缶ぽっくり作り、ミニ運動会、バルーンアート、クリスマスパーティー、体育館で遊ぼう等	216人
支援事業 子育て団体	子育てサロン・サークル 支援事業	サロン サークル 活動実践者	市内の子育てに関する事業及び団体等とのネットワーク化を図り地域の子育て支援をする。	1回	情報交換会	23人
	サークル活動 の日	子育て支援 活動実践者	子育てグループや子育て支援実践者の活動が円滑にできるよう支援する。	6回 5団体	市内で自主的に子育てサークル活動や子育て支援活動をしているグループに部屋の一部を開放する。	80人
他機関連携事業	育児力アップ 講座	子育て中の親 祖父母	受講する中でしつけの仕方、言葉かけなどについて学んだり、習得したりする。	1講座 (3回)	コモンセンス・ペアレンティング講座 (保健予防課と共催)	136人
	双子・三つ子の 会	双子・三つ子の 親子	同じ境遇の仲間と情報交換をし、仲間づくりのきっかけとする。交流館を広くPRし、いつでも集まれる場として利用の幅を広げる。	1回	絵本の読み聞かせ・親子あそび・情報交換 (保健予防課と共催)	57人
	子育て支援 実践交流会	子育てサロン サークル 実践者	県内の子育て支援に関する団体同士の情報交換の場、連携の場とする。	2回	ワークショップ 「子育て支援協働のススメ」参加型研修会 ランチ交流会、全体会議 講演会 (湖西市市民活動支援事務局と連携)	44人
	子育ては尊い 仕事具現化推 進事業	未就園児親子	「県の『子育ては尊い仕事』具現化推進事業」育児中の母親等社会参加促進事業に関わる。「商品開発などに活かす」取り組み。	4回	12月：株式会社明治 2月：和光堂株式会社 3月：大塚製薬株式会社	146人

2 子育て支援

(1) 放課後児童健全育成事業(学童保育所)の実施(受託)

就労などの事情により、昼間保護者が家庭にいない児童に対して、放課後等に保育を行い、児童の健全育成及び保護者の就労と子育ての両立支援を図った。

[保育所数] 10 箇所 ①中央小 ②西山口小 ③第二小 ④第二小つくし会場 ⑤大坂小
⑥千浜小 ⑦土方小 ⑧佐束小 ⑨横須賀小 ⑩大湊小

[対象児童] 1年生～3年生

[開設期間] 月曜日～土曜日(土曜、祝日は希望者のみ) 12:30～18:30

長期休暇中、土曜、祝日 7:30～18:30

月別延べ利用者数(人)

学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	3月 未登 録数
中央小	1135	1109	1200	1228	767	1052	1124	972	888	892	942	1014	12323	58
西山口小	994	1018	1018	949	639	955	965	853	894	801	801	894	10781	51
第二小	631	636	685	693	451	624	625	570	562	525	573	582	7157	36
つくし	691	677	701	760	512	657	725	632	675	614	604	685	7932	41
大坂小	483	493	481	490	343	452	499	459	436	426	468	455	5485	28
土方小	352	365	443	443	274	398	346	285	301	292	315	315	4129	20
千浜小	242	239	243	236	165	181	203	174	155	142	117	108	2205	8
佐束小	231	269	295	248	123	194	185	174	178	188	197	208	2490	16
横須賀小	366	354	393	415	315	378	374	333	355	236	323	320	4162	18
大湊小	220	240	370	261	173	235	260	217	198	174	183	214	2745	14
西山口小 土曜	25	18	29	17	27	28	17	36	16	23	25	24	285	14
横須賀小 土曜祝日	7 5	11 3	15 0	15 3	16 0	17 11	13 4	17 6	8 5	4 1	8 3	8 0	139 41	土6 祝8
合計	5382	5432	5873	5758	3805	5182	5340	4728	4671	4318	4559	4827	59874	318

(2) 放課後等デイサービス事業2箇所(かざぐるま・みなみかぜ)

心身に障がいを持つ児童が、可能な限りその地域で生活が継続できるように、利用児の成長につながる心豊かな放課後及び長期休暇活動を支援するとともに、保護者及び家族の養育負担を軽減することを目的として実施した。

[対象児童] 袋井特別支援学校及び東遠分教室・御前崎分校の児童生徒
小中学校特別支援学級の児童生徒
掛川市内受給決定を受けた児童生徒

[開設時間] 月曜～金曜 かざぐるま(14:00～18:00)

みなみかぜ(13:30～17:30)

長期休暇 9:00～17:00(半日9:00～12:00 13:00～17:00)

平成13年6月、職員住宅の空き家を改修して開設した学童保育所「かざぐるま」は、平成20年10月1日総合福祉センター開館に伴い、本館に併設され、新しい環境でスタートした。また「みなみかぜ」〔平成17年10月南部に開設〕も6年半が経過

し、安定した運営が行われている。平成 23 年 4 月から、障害者自立支援法下の児童デイサービスの実施主体として事業を実施し、翌平成 24 年 4 月から児童福祉法下の放課後等デイサービスへと移行して 3 年が経過したが、軌道に乗り順調に運営されている。

また、子どもたちの利用回数の増加を図るため、本年度は希望の丘に新施設建設を行った。新施設「はるかぜ」は、県からの指定を受け平成 27 年 4 月 1 日開設される。

「かざぐるま」

- ① 掛川市心身障害児の放課後と長期休暇を考える会総会 5 月 9 日（金）
於 あいりーな 共用会議室
- ② 保護者会茶話会 7 月 9 日（水）ペローナ
- ③ 福祉課との話し合い 10 月 15 日（水）役員・福祉課・社協 於：市役所会議室
- ④ 事業所説明会 10 月 24 日（金）11 月 5 日（水）於 市役所会議室
- ⑤ 保護者施設見学 11 月 11 日（火）「きらら」（掛川市）
- ⑥ クリスマス会 12 月 13 日（土）
22 世紀の丘公園コミュニティセンター「たまり～な」
バルーンアート トローンボーンアンサンブル
- ⑦ 文集作り 「26 年度を振り返って」
- ⑧ その他 8 月 4 日（水）高校生ふれあい交流 東高とカレー作り 掛川東高
10 月 31 日（金）県指定防災訓練

「みなみかぜ」

- ① 南部心身障害児の放課後と長期休暇を考える会総会 5 月 7 日（水）
於 大東保健センター
- ② 茶話会&定例会 7 月 11 日（木）みなみかぜ
- ③ 保護者施設見学 9 月 25 日（木）「リカバリー」（御前崎市）
- ④ 福祉課との話し合い 10 月 15 日（水）役員・福祉課・社協 於：市役所会議室
- ⑤ 事業所説明会 10 月 24 日（金）11 月 5 日（水）於 市役所会議室
- ⑥ クリスマス会 12 月 21 日（日）於 大東保健センター
大東吹奏楽団の演奏、トランポピクス
- ⑦ 文集作り 「26 年度を振り返って」親子のメッセージ
- ⑧ その他 8 月 4 日（月）高校生ふれあい交流 東高とカレー作り 掛川東高
10 月 31 日（金）県指定防災訓練

「両施設共通」

- ・ふれあい広場 10 月 19 日（日）於 学習センター
放課後等デイサービスの紹介、作品展

「新設デイサービス」準備について

- ・6 月 25 日（水）建設業者入札
- ・7 月 8 日（火）安全祈願祭
- ・7 月 14 日（月）工事着工
- ・2 月 27 日（金）工事完成 引き渡し
- ・3 月 21 日（土）内覧会

利用状況「かざぐるま」(平成 13 年 6 月 25 日開設) 登録者数 80 人(定員 13 人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日	21	20	21	21	18	20	21	19	19	19	19	22	239
利用者数	224	205	211	226	209	211	201	200	206	205	210	236	2,544

利用状況「みなみかぜ」(平成 17 年 10 月 3 日開設) 登録者数 22 人(定員 7 人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日	21	20	21	21	18	20	21	19	19	19	19	22	239
利用者数	118	112	115	117	127	111	113	100	120	111	123	159	1,425

(3) 障害福祉サービス事業の実施(児童居宅介護)

心身に障がいのある児童の家庭に訪問し、排泄・食事介助・水分補給・散歩介助等のサービスを行い、併せて介護者への支援、又は情報提供を行った。

(4) 2才2ヶ月児健康相談事業の実施

子育て相談指導員派遣事業の中で実施[5頁(8)を参照]した。

(5) 子育てサロン・サークルの普及・推進支援事業の実施

子育てサロン、サークルの活動状況把握に努め、活動支援を行った。

地域で活動している子育てサロン・子育てサークルが充実した活動を実践するため、また子育て支援ネットワーク化の推進のために、情報交換会を開催した。

また、交流館まつりの工作コーナーでは6サロンの協力があり、折り紙や手作り工作を通じて参加した親子との交流、ボランティアの中学生との交流の場となった。

① 子育てサロン・サークル実践者の情報交換会

開催日	会 場	内 容	参加人数
6月27日(金) 10:00~11:45	掛川市総合 福祉センター 共用会議室	コミュニケーションゲーム、 サロン・サークル活動紹介、 サークル・サロン合同で情報交換会	23人

② 子育てサロン・サークル訪問(子育てサロン12か所・子育てサークル7か所)

子育てサロン・サークルの活動日に職員が訪問し、サロン・サークル活動への理解を深めるとともに、交流館の情報をお知らせし、要望を聞く機会とした。

第7 地域の財産を活かす

1 ひと・もの・歴史の再発見

(1) 地域実践活動の支援

この施策の大綱における事業は、地域の中で、歴史を学び、文化力を高めていくことが狙いの活動であるため、社協として特別の事業を組むことはなかったが、福祉教育実践校や地区福祉協議会の事業との連携の中で、普及・啓発を図った。

市内 34 地区で開催された福祉懇談会において、地元の文化・伝承活動を加えながら地域福祉活動計画説明をし、地域の方々が伝え受け継がれる活動を知る事ができた。

第 8 生活を潤す

1 生活支援サービスの充実

(1) 介護保険事業 (居宅介護支援・訪問介護・介護予防訪問介護)

① 居宅介護支援事業の実施

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護を要する高齢者が適切な介護サービスを受けながら在宅で生活するためのケアプランを作成した。

また、ケアプランに基づいた介護サービスの提供が確保されるよう、主治医やサービス事業者等との連絡調整を行い、利用者や家族に満足していただけることに心掛けた。

事業状況（ケアプラン件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護給付	133	132	130	133	128	132	130	125	131	125	127	121	1,547
予防給付	20	22	22	23	22	19	19	17	17	17	17	14	229
認定調査	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48

② 訪問介護事業の実施

平成 12 年 4 月介護保険制度がスタートし、合併後も介護保険事業所として引き続き 12 年が経過したが、常に「温かい思いやり、やさしいサービス」をモットーに利用者に満足していただけるサービス実施した。

事業状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	37	37	37	37	37	36	37	36	37	35	33	33	432
訪問回数	527	612	575	578	479	497	461	464	420	415	518	503	6,049

③ 介護予防訪問介護事業の実施

平成 18 年 4 月 1 日に介護保険制度が改正され、要介護状態の軽い方の介護度区分が要支援 1・2 となったことにより、介護予防を目的に、状態の維持改善の可能性の高い方への訪問介護事業を実施した。

事業状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		2月	3月	計
利用者数	11	10	9	10	9	8	7	7	7	7	7	6	98
訪問回数	91	90	83	70	71	68	60	61	61	55	56	52	818

○ 自費対応訪問介護 H26 年度 32 名 延べ 62 回 (H24 年度より開始事業)

◎スタッフ体制の充実強化

○居宅介護支援専門員充実強化研修

ケアマネ資質向上事例検討会	6回	
掛川市介護保険事業所連絡会	4回	
ケアマネ連絡会研修	5回	延べ18人
居宅介護支援事業所集団指導	1回	1人
ケアマネ会議	週1回	4人
認知症研修	2回	
中東遠地域リハビリ講演会	1回	
難病研修	1回	
高齢者虐待防止研修会	1回	
地域医療推進研修会	1回	
三市介護認定調査員研修	1回	
主任ケアマネ研修	3回	
医療安全管理研修会	1回	
東部圏域地域包括支援センター研修	3回	
居宅介護事業所交流会	3回	
西部地域包括支援センター主催研修	1回	
相談援助研修会	1回	
福祉用具・住宅改修研修	1回	
市・主任ケアマネ共催研修	2回	
在宅介護支援意見交換会		
小笠医師会救急実技研修会		
地域包括支援センター主催研修会		
小笠医師会主治医意見書研修		
○ケアスタッフ充実強化研修		
県ホームヘルパー連絡協議会研修会		
訪問介護員研修	10回	11人
在宅看取りと介護	1回	2人
認知症研修	2回	4人
訪問介護技術研修	5回	5人
感染症研修	1回	1人
難病研修	1回	4人
介護技術研修	5回	7人
薬の基礎知識研修	1回	1人
介護部門全体会開催	12回	
サービス提供責任者研修	3回	2人
医療行為について研修	1回	1人
精神保健福祉講演会	1回	1人
地域医療講演会	1回	28人
若年性認知症講演会	1回	3人
○ケアスタッフ研修		
登録ヘルパー研修の開催	毎月1回	12回
プライバシー保護 倫理法令遵守研修 接遇マナー 事故報告苦情について		
ヒヤリハット対応 歯科衛生士によるブラッシング実技指導 口腔ケア実技		
実技研修（オムツ交換 衣服着脱 移乗 ポータブルトイレ介助）		
食事と栄養について（食中毒予防 糖尿病食） 事例検討会		
看取りの文化と在宅死地域医療講演会 認知症ケアキャラバンメイト対応		
緊急時対応事故防止再発防止 医療介護看護福祉との連携について		

○訪問介護実習生受け入れ

実習生受け入れ 10名 延べ日数 7日間

東海福祉専門学校 タップ(株) 静岡福祉大学 聖隷クリストファー大学

○訪問介護員等講師派遣

地区福祉協議会 福祉講座

○介護支援専門員講師派遣

掛川東高等学校

(2) 介護予防サービス計画作成等にかかる業務の実施

居宅介護支援事業所として介護保険ケアプラン作成業務に併せ、東部・西部・中部各地域包括支援センターと介護予防プラン作成業務契約を結び、介護予防計画を作成した。

年間作成件数 229件 ※ 月別件数は「居宅介護支援事業の実施」参照

(3) 障害福祉サービス事業の実施 (居宅介護：身体、知的、児童、精神、同行)

障害者総合支援法に基づく自立支援事業所として、身体、知的、精神障がい者及び児童のお宅に伺い、入浴、排せつ、食事等の介護を行った。同行援護については視覚障がい者に対し、外出支援を行った。

事業状況

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体	利用者数	10	10	10	10	10	9	10	9	11	11	10	9	119
	訪問回数	111	103	105	98	96	92	101	85	96	92	95	92	1,166
知的	利用者数	4	4	5	5	4	5	6	6	7	6	6	6	64
	訪問回数	48	49	53	53	41	46	58	45	56	57	44	54	604
児童	利用者数	11	12	14	14	15	16	17	17	16	15	17	17	181
	訪問回数	53	55	57	61	63	79	82	77	69	63	70	80	809
精神	利用者数	6	7	6	8	6	6	6	6	8	8	8	8	83
	訪問回数	33	31	37	34	16	29	30	26	40	37	37	43	393
同行	利用者数	16	14	15	14	13	15	14	15	14	11	12	14	167
	訪問回数	73	72	88	80	68	76	77	83	56	57	64	66	860

(4) 相談支援事業

障害福祉サービスを利用する障がい者(児)に対し、障がい者の心身の状況、その置かれている環境、サービスの利用に関する意向その他の事情を勘案し、サービス利用計画案を作成した。

事業状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障害者	6	3	8	2	3	3	10	7	3	2	6	9	62
障害児	4	2	2	2	1	4	0	0	0	0	0	0	15
合計	10	5	10	4	4	7	10	7	3	2	6	9	77

(5) 移動支援事業の実施(受託)

全身性障がい者、知的障がい者、障がい児及び精神障がい者に対して外出時の移動の支援を行い、地域における自立生活及び社会参加を促進し、福祉の増進につなげた。

事業状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	2	2	2	1	4	2	2	3	2	3	3	2	28
回数	2	2	2	2	6	2	3	4	3	3	4	3	36

(6) 難病患者訪問介護事業の実施(受託)

平成 26 年度は利用者なし。

2 当事者組織の活動支援

(1) 在宅介護者の会への支援(事務局)

在宅で介護をしている方の介護疲れのリフレッシュを図るため、在宅介護者の会が実施する施設見学、支部交流会、リフレッシュ旅行、介護教室等の活動を支援した。

会員数 72 人 [9～10 頁を参照]

(2) 認知症介護家族の組織化への支援

認知症介護家族交流事業の実施に合わせ、仲間づくりを進めていった。

[10～11 頁を参照]

(3) ひきこもり者支援事業(新規)

今年度より、ひきこもり当事者やご家族の支援を目的とした新たな支援事業をスタートさせた。静岡市在住の NPO 法人サン・フォレスト代表三森重則氏をアドバイザーに迎え、まだまだ地域の中で声を出せない当事者や家族の声を聞き、その声に寄り添いながら支援した。

①関係 16 団体の聞き取り調査

②相談支援の受付の開始

③ひきこもり者支援連絡会発足

第 1 回平成 26 年 9 月 5 日(金)・・・11 団体 18 人参加

第 2 回平成 27 年 2 月 6 日(金)・・・11 団体 13 人参加

④ひきこもり啓発講演会…11 月 29 日(金) 97 人参加 たまり～な大研修室

講師：日本福祉大学名誉教授 竹中哲夫氏 (終了後、個別相談実施)

⑤ひきこもり学習・サロン…講師：三森重則氏 参加者 14 人(当事者・家族のみ)

(4) 精神障害者の組織化への支援

精神に障がいのある当事者の、横のつながりを強くし組織化を目指した支援を行うため、精神障がい者交流事業を開催した。その他に、精神障害の当事者団体をつくるための支援を行った。

(5) 当事者団体への活動支援

障がい、その他、各種当事者団体と連携を取り、事業の周知協力等、活動の支援に努めた。

第9 環境を見直す

1 ユニバーサルデザインの推進

(1) ユニバーサルデザインの普及推進

平成 26 年 9 月 20 日、南郷地区バリアフリー調査に同行させていただいた。

2 広域タウンモビリティの推進

(1) 車いす貸し出し事業の実施

介護保険に該当しない高齢者や怪我・障がい等で一時的に車いすを必要とする方に車いすの貸し出しを行った。ふくしあ（西部、東部、南部大東、南部大須賀）でも貸し出しを行っており、利用者の利便を図っている。

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	32	38	28	21	20	28	45	48	22	21	23	23	349
東 部	0	1	0	3	1	0	1	0	1	1	1	1	10
西 部	1	2	1	7	0	7	1	3	3	2	2	1	30
大 東	9	11	7	9	11	16	5	5	10	7	6	5	101
大 須 賀	5	3	5	4	5	5	8	4	7	5	4	5	60
合 計	47	55	41	44	37	56	60	60	43	36	36	35	550

(2) 福祉車両の貸し出し事業の実施

既存の交通機関を利用することが困難な障がい者や高齢者の車いす利用者の社会参加を支援するため、福祉車両（車いす用リフト付き車輛）の貸し出しを行った。

本 所 3 台 西部ふくしあ 1 台
大東ふくしあ 2 台 大須賀ふくしあ 1 台

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	25	32	17	20	27	20	35	35	20	29	22	39	321
西 部	8	3	3	5	1	2	6	1	1	6	7	4	47
大 東	16	25	22	23	23	15	10	14	15	21	13	16	213
大 須 賀	9	11	6	12	12	11	20	14	9	5	4	9	122
合 計	58	71	48	60	63	48	71	64	45	61	46	68	703

(3) 福祉バスの更新

老朽化に伴い、障害者団体等への貸出が制限されていた福祉バスを、行政からの補助金と当会の自主財源を基に、新しい車輛に更新することができた。また、障がい者団体からの要望もあり、車いす利用者がそのまま乗れるリフト付き車両にすることができた。

(4) 地域実践活動の支援

平成 26 年 9 月 20 日、南郷地区バリアフリー調査に社協職員が同席させていただき、地域の取り組みを支援した。市内 34 地区で開催された福祉懇談会で地元の活動を加えて地域福祉活動計画説明をし、地域の方々が取り組みを知る事ができた。

第10 地域活動をささえる

1 地区福祉協議会のネットワーク強化

(1) 掛川市地区福祉協議会連絡会の運営支援（事務局）

① 地区福祉協議会連絡会連絡会役員会の実施(4回)

- ・会場：掛川市総合福祉センター本館共用会議室
- ・参加者：地区福祉協議会連絡会正副会長及び社協担当者 10人
- ・日時及び内容：

第1回目

- 日時 平成26年4月3日（水）13:30～15:00
- 内容 正副会長選出・承認、新任役員研修会・合同会議、第一次計画評価（地域）について

第2回目

- 日時 平成26年6月10日（火）13:30～15:30
- 内容 代表者会、前回アンケート結果、先進地視察研修、今後の予定について

第3回目

- 日時 平成26年10月7日（火）9:30～10:30
- 内容 先進地視察研修、第二次地域福祉・地域福祉活動計画、第三次地域福祉・地域福祉活動計画について

第4回目

- 日時 平成27年2月5日（木）13:30～16:00
- 内容 代表者・企画委員長合同会議、平成27年度年間活動計画について

② 地区福祉協議会連絡会代表者会の実施(4回)

地域福祉推進組織相互の情報交換や課題対応の検討を行い、地域活動の活性化や市社協活動への反映を図る場として開催した。

第1回目

- 日時 平成26年5月9日（金）13:30～14:30
- 会場 掛川市総合福祉センター本館2階共用会議室
- 参加者 55名（企画委員長含む）
- 内容 正副会長選出、年間事業予定確認、報告事項他

第2回目

- 日時 平成26年6月25日（月） 13:30～15:30
- 会場 掛川市総合福祉センター本館2階共用会議室
- 参加者 44名
- 内容 報告連絡事項、意見交換会

第3回目

- 日時 平成26年12月1日（月） 14:00～16:00
- 会場 大東市民交流センター3階会議室
- 参加者 41名（企画委員長含む）
- 内容 地域福祉計画・地域福祉活動計画、第三次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定について

第4回目

日 時 平成26年3月6日(金) 13:30～15:00
会 場 掛川市総合福祉センター本館2階共用会議室
参加者 54名(企画委員長含む)
内 容 報告連絡、第三次地福祉計画・地域福祉活動計画、エリア代表者選出

③ 企画委員長連絡会の実施(1回)

地域福祉活動の企画・実務の中心となっているリーダーの研修・情報交換の場としてエリア別に開催した。

<大東>

日 時 平成26年6月10日(火) 19:00～21:30
会 場 大東保健センター1階集団指導室
参加者 19名(代表者含む)
内 容 各地区福祉委員会組織説明、小地域福祉ネットワーク研修会について、大東区域サロン代表者会議について

<西部>

日 時 平成26年8月11日(月) 13:30～15:00
会 場 西部ふくしあ会議室
参加者 17名(代表者含む)
内 容 企画委員会の開催・活性化、事業推進上の課題・問題点等について

<中部>

日 時 平成26年8月18日(月) 13:30～15:30
会 場 掛川市総合福祉センター本館2階小会議室
参加者 8名
内 容 活動している中での問題点、住んでいる地域の今後について

<東部>

日 時 平成26年9月11日(木) 13:30～15:30
会 場 東部ふくしあ2階研修室
参加者 17名(代表者含む)
内 容 自己紹介、資料確認、グループワーク

<南部大須賀>

日 時 平成26年10月29日(木) 17:00～21:00
会 場 大須賀市民交流センター
参加者 14名(代表者含む)
内 容 各地区の状況報告・情報交換、大須賀エリア「小地域福祉ネットワーク研修会」の企画について

④ その他の取り組み

ア 大東区域サロン活動情報交換会

日 時 平成26年12月8日(月) 19:00～21:00
会 場 大東苑 集会室
参加者 32名

内容 介護予防体操 講師：大東苑作業療法士 横山靖子氏
 レクレーション 講師：あじさいサロン細川勝美氏
 本年度開催サロン紹介、市・社協より情報提供等

イ 平成 27 年度大東区域福祉部長・委員長顔合わせ会

日 時 平成 27 年 3 月 26 日（木）19：00～21：00

会 場 大東市民交流センターミーティングルーム

参加者 14 名

内容 提出書類説明、小地域福祉ネットワーク研修会・サロン代表者会について、意見交換

（２） 地区福祉協議会便覧の作成

市の協力をいただきながら社会資源の詳細情報を確認し、地区福祉協議会便覧の更新を行い、地域へ有効な情報を発信する事ができた。

2 地区福祉協議会活動の充実

（１） 地区福祉協議会活動支援

「掛川市の地域福祉組織化の方針」に基づき、平成 22 年度までに地区福祉協議会等が市内 34 地区で設置されており、（原則、小学校単位としているが、地域の実情にあわせ、取り組みしやすい単位で設置している）同組織の基盤強化、活動の充実のための支援を行った。

地区名	組 織 名	主 な 活 動 内 容
第一小	第一小 地区福祉協議会	高齢者サロン（仁藤町 10 回・城内 10 回・旭ヶ丘 15 回・道神六軒 10 回・旭町 10 回・神明町 10 回・肴町新規 7 回）、子育てサロン（あさひがおか子育てサロン新規 7 回）昼食宅配（8 回）、広報紙 2 回、健康体操、旭ヶ丘・仁藤町見守りネットワーク・地区福祉懇談会
掛川第三	第三 地区福祉協議会	高齢者サロン（十王 12 回・西町 11 回・小鷹町 12 回・十九首 10 回）、子育てサロン（23 回）、元気いきいき健康体操、高齢者ふれあいの会、子どもから高齢者への暑中見舞い・年賀状、節分豆まき、見守りネットワーク・地区福祉懇談会
城西	城西 地区福祉協議会	高齢者サロン（22 回）、子育てサロン（11 回）、クリスマス会、高齢者ふれあい昼食会（2 回）、高齢者へ子どもから年賀状、資源化物回収活動（自主財源確保）・高齢者見守り活動、地区福祉懇談会、広報誌発行、地区福祉懇談会
掛川第五	掛川第五 地区福祉協議会	高齢者サロン（二瀬川 11 回・秋葉路 12 回・橘町 12 回・上屋敷 10 回、長谷 12 回）、子育てサロン（24 回）、高齢者へ年賀状、高齢者輪投げ大会、高齢者スカットボール大会、福祉施設で体験活動、福祉だより、地区福祉懇談会、子育て親子に人形劇、5 サロン運営者・支援者の集い

南郷	南郷 地区福祉協議会	高齢者サロン（10 回）、子育てサロン（よみきかせの会 12 回・すくすく広場 24 回）、ミニデイサービス、一人暮らし高齢者昼食懇談会（2 回）、バリアフリー調査（1 回）、わたしのまち南郷発行、声の郵便、障がい者福祉部研修会、小学生広場（3 日間）、もちつき大会、先進地区視察研修会（浜松市可美地区）、地区福祉懇談会、フリーマーケット
西南郷	西南郷 地区福祉協議会	高齢者サロン（久保 38 回）、子育てサロン（17 回）、三世代交流会、高齢者へ子どもから暑中見舞い・年賀状、一人暮らし高齢者世帯訪問、西南郷福祉だより（2 回）、高齢者輪投げ交流会、グランドゴルフ大会（1 回）役員研修会（1 回）障害についての勉強会、障がい児（者）茶話会、地区福祉懇談会
上内田	上内田 地区福祉協議会	高齢者サロン（12 回）、子育てサークル（11 回）、グラウンドゴルフ（3 回）、福祉だより発行（12 回）、文化祭で福祉コーナー設置、見守りネットワーク、学童保育、小地域福祉ネットワーク研修会、古切手収集、地域安全活動昼間（月 2 回）夜間（月 2 回）、地区福祉懇談会
西山口	西山口 地区福祉協議会	高齢者サロン（葛川 10 回・金城 12 回・青葉台 48 回・宮脇 12 回、菌ヶ谷 12 回、成滝 12 回、満水 3 回）、子育てサロン（18 回）、子ども福祉委員会（16 回）、まちづくり協議会広報誌ひとがき発行（3 回）、小地域福祉ネットワーク活動（全体研修会、ネット会議含む）、グラウンドゴルフ大会、児童支援講座（5 回）、敬老会、視察対応・地区福祉懇談会
東山口	東山口 地区福祉協議会	高齢者サロン（逆川 6 回・東部 3 回・中部 4 回・西部 3 回・宮村 5 回）、子育てサロン（20 回）、歩け歩け大会、福祉部研修会、見守りネットワーク、広報ひがしやまぐち 2 回輪投げ大会、読み聞かせ（月 1 回）・地区福祉懇談会
日坂	日坂 地区福祉協議会	高齢者サロン（元気のつどい 12 回・大野 30 回）、高齢者料理教室、独居高齢者夕食宅配（2 回）、見守りネットワーク、広報日坂で活動紹介・地区福祉懇談会
東山	東山 地区福祉協議会	三世代交流ふれあい広場（夏・冬）視察研修（倉真まちづくり委員会との交流）、交通安全保健教室、男の料理教室、見守り MAP 作り・地区福祉懇談会
栗本	栗本 地区福祉協議会	高齢者サロン（葛ヶ丘 12 回・水垂 12 回）、子育てサロン（水垂 24 回）、複合サロン（葛ヶ丘なかよし 24 回・どようひろば 45 回）、福祉だより（2 回）、三世代交流会、先輩地区民のつどい、ふれあいグランドゴルフ、川の生物観察、しめ縄作り、葛ヶ丘高齢者見守りネットワーク、視察研修（丸子まちづくり協議会）、チャリティーバザー、研修会（金子先生講演会：早く見つければ認知症は防げる、治せる）・地区福祉懇談会
城北	城北 地区福祉協議会	高齢者サロン（城北町 12 回・北門 12 回・弥生町 11 回・下西郷 12 回・下西郷西 11 回）、センターまつりに福祉コーナーの設置、福祉だより発行（2 回）、見守りネットワーク活動、各種クラブ活動（ブローゴルフ同好会・囲碁・将棋月 2 回）・地区福祉懇談会

倉真	倉真 地区福祉協議会	高齢者サロン（スマイル倉真 12 回・笑輪会 12 回・さくら会 12 回）、子育てサロン（24 回）、収集活動、先輩部輪投げ大会、広報に福祉のページ（3 回）、健康講座、食育指導、昼食宅配（1 回）、学童保育、パンダひろば（週 5 回）奉仕活動、水質検査（4 回）・地区福祉懇談会
西郷	西郷 地区福祉協議会	高齢者サロン（小市 24 回・長間 12 回・方の橋 11 回・上五明 12 回）、子育てサロンの立上げ（26 年 10 月より開催/7 回）高齢者昼食懇談会（1 回）、福祉だよりの発行（2 回）、ふれあいフェスティバル・敬老会・慰霊祭への協力・学童除草（3 回）地区福祉懇談会
原泉	原泉 地区福祉協議会	高齢者サロン（12 回）・敬老会・一人暮らし高齢者へのお弁当配達（5 回）、高齢者に年賀状送付、高齢者のつどい、視察研修（井川地区社会福祉推進協議会）健康講座（4 回）・寄せ植え教室・親子でおやつ作り教室・子どもクリスマス会・小地域福祉ネットワーク研修会・地区福祉懇談会
原田	原田 地区福祉協議会	高齢者サロン（10 回）、子育てサロン（17 回）、昼食宅配（1 回）、ふれあいお手紙（暑中見舞い・年賀状）、福祉だよりの発行（月 2 回）、通院車運行（週 4 回）先進地視察研修（大川地区社会福祉推進協議会（縁側お茶カフェ他）・リハ・パーク静岡）・小地域福祉ネットワーク研修会・地区福祉懇談会
原谷	原谷 地区福祉協議会	高齢者サロン（細谷 13 回・本郷東 11 回・本郷西 10 回・本郷南 6 回・西山 11 回）、子育てサロン（41 回）、高齢者昼食宅配サービス（3 回）、おやじ料理教室（2 回）、夏休み親子映画会、学童保育運営・先進地視察研修会（藤枝市広幡地区社協）親水公園祭り・敬老会手伝い・地区福祉懇談会
桜木	桜木 地区福祉協議会	さわやか健康教室（12 回）、子育てサロン（にこにこ 22 回）、さわやかサロン（5 会場各 1 回）、障がい児児童との茶話会・障がい児とふれあいお楽しみ会、福祉だより（3 回）、新任委員研修会、先進地視察（浜松市江東地区社協）、地域福祉研修会、夏休み学習会・お楽しみ会、小地域福祉ネットワーク研修会
和田岡	和田岡 地区福祉協議会	高齢者サロン（全体 2 回、各地区 3 回）、子育てサロン（20 回）、福祉協便り（3 回）、敬老会、敬老会での小学生ボランティア、子育て講習（3 回）地域はつらつ元気アップ講座、七夕祭り、視察研修・高齢者サロンボランティア研修・地区福祉懇談会
曾我	曾我 地区福祉協議会	各地区いきいきサロン（7 会場各 1 回、高齢者サロン 月 1 回）、子育てサロン（26 回）、健康講座（3 回）、健康体操（2 回）、センターだよりに福祉のページ、学童保育、敬老会、高齢者見守りネットワーク活動、福祉講演会（稲葉氏）、地区福祉懇談会
千浜東	千浜東地区 福祉委員会	ふれあい交流会（2 回）、子ども会クリスマスパーティー、敬老会協力、防災訓練、あじさいサロン（高齢者サロン 36 回）、小地域福祉ネットワーク活動、地区福祉懇談会

千浜西	千浜西区 福祉委員会	高齢者ふれあい交流会（2回）、いきいきサロン（2回）、敬老会協力
国浜	国浜区 福祉委員会	ふれあい交流会（2回）、「くにやす苑」草取り奉仕と入所者とのふれあい交流（2回）、おじいさんとおばあさんと遊ぼう会、敬老会協力、国浜和ふらっと（高齢者サロン7回）、地区福祉懇談会
三浜	三浜区 福祉委員会	ふれあい交流会、初日を拝む会、敬老会、三浜ふれあいサロン（高齢者サロン12回）※内1回認知症サポーター養成講座、地区福祉懇談会（2回）
浜野	浜野 福祉委員会	福祉懇談会（2回）、ふれあい交流会、区民の集い、敬老会、体験農園協力、浜野ふれあいサロン（高齢者サロン12回）
大坂	大坂地区センター 健康福祉部	大坂一期会（高齢者サロン12回）、ひまわりの会（高齢者サロン10回）、三寿会（高齢者サロン12回）、わいわいサロン（複合サロン12回）、高齢者ふれあい交流会（3回）、福祉だより（6回）、敬老会、地区懇談会、小地域福祉ネットワーク活動（三井、大坂、東大坂）、小地域福祉ネットワーク研修会、地区福祉懇談会
土方	土方地区センター 福祉部	ふれあい交流会（上土方2回・土方2回・下土方1回）、複合サロン「井戸端サロン」（10回）、ふれあいラジオ体操、ふれあい活動、敬老会、小地域福祉ネットワーク活動（上土方、土方、下土方）、地区福祉懇談会
佐東	佐東地区センター 健康福祉部	高齢者ふれあい交流会（高瀬3回・小貫3回・中方2回・岩滑1回）、敬老会、ラジオ体操、保健講座（5回）小地域福祉ネットワーク活動（小貫、中方、岩滑）、地区福祉懇談会
中	中地区センター 福祉部	地域福祉懇談会、ふれあい交流会（合同1回・睦三2回・中1回）、敬老会、小地域福祉ネットワーク、地区福祉懇談会
大須賀 第一	大須賀第一地区福祉 協議会	福祉だより（2回）、古切手収集、サロン研修会、介護教室、健康講座、合同避難訓練、レクリエーション講座、視察研修会（西山口地区）、高齢者サロン（汐見ヶ丘10回、川原町5回・全番町6回・西大谷6回・本町5回）、見守りネットワーク活動（3区）、小地域福祉ネットワーク研修会シンポジスト協力・地区福祉懇談会
大須賀 第二	大須賀第二地区 福祉協議会	福祉だより（2回）、介護予防講座（第1支部・第3支部・第4支部）、地区懇談会、高齢者サロン（第1支部2回・新町2回・石津2回）登校時声掛け（第2支部9回）、三世代交流会（本谷区2回）見守りネットワーク（2区）、小地域福祉ネットワーク研修会シンポジスト協力
大須賀 第三	大須賀第三地区 センター福祉委員会	高齢者サロン（沖之須5回・西大淵5回・川原崎4回・今沢2回・いこい茶屋11回）、男の料理教室（1回）見守りネットワーク（3区）、敬老会協力、小地域福祉ネットワーク研修会シンポジスト協力

大洲	大洲地区センター 福祉委員会	高齢サロン（川西地区 10 回・川東地区 5 回・浜区 12 回、 合同 2 回）、視察研修（浜松市亀玉地区）、広報「ふれあい おおぶち」（4 回）、区長会合同研修会、地区懇談会（9 地区） 小地域福祉ネットワーク（9 地区）、小地域福祉ネットワー ク研修会シンポジスト協力・地区福祉懇談会
----	-------------------	---

※サロン実績で会場数があるものは小地域開催型、会場数の無いものは全域対象型

（２） 地区福祉協議会新任役員研修会（１回）

地区福祉協議会の新任役員を対象に地域福祉活動に必要な研修を開催した。

日 時 平成 26 年 5 月 20 日（火）13：30～15：15

会 場 掛川市総合福祉センター本館 2 階共用会議室

参加者 48 名

内 容 地域福祉講話「やっぱり地域が大事」・グループワーク・質疑応答
※プロジェクターを使って社協職員が対応した。

（３） 地域ボランティア養成講座の実施

地域福祉活動の担い手となる地域ボランティアの養成、研修の場として「ファシリテーション講座」を開催した。

内 容 講演

「地域力 up ファシリテーション講座 地域の話し合いうまく進んでいますか？」

講師 法政大学・静岡産業大学兼任講師 鈴木まり子氏

1 回目 日 時 平成 26 年 9 月 3 日（水）13：30～15：00

会 場 徳育保健センター 2 階徳育ホール

参加者 45 名

2 回目 日 時 平成 26 年 11 月 25 日（火）19：00～21：00

会 場 大東市民交流センター

参加者 29 名

（４） 高齢者サロンボランティア研修会の開催「居場所・いい場所・いい関係」85 人

地域の高齢者サロンに携わるボランティアの養成・育成を目的として、ボランティアの初心者を対象に、高齢者サロンでボランティアをするために必要な心構えや技術を学習した。

回	内 容	日時		人数
1	「居場所・いい場所・いい関係」 ー高齢者サロンの魅力、再発見ー 達人に学び伝える会 藤井みち子 氏	6/10（火）	9:30～11:30	30 人
2	情報提供 地域福祉と高齢者サロン 参加者交流会 お助け用品の事業説明と使い方	6/17（火）	9:30～11:30	30 人
3	工作・手芸「誰でもできて、見た目もいい、 使えるんならもっといい」 4 面パズル・割り箸工作・タオル人形	6/24（火）	9:30～11:30	25 人

高齢者サロンボランティア研修会

(対象：地域の高齢者サロンの代表) 交流会 参加者 56 人

地域で高齢者サロンを開催している地域、全 58 ヶ所＋複合サロン 3 ヶ所の 61 団体の代表に集ってもらい、第 2 回実践者交流会（情報交換会）を開催した。お互いのサロン情報やサロンの問題・課題を出し合い、共有活動者の体験発表を行った。

4	高齢者サロンボランティア実践者情報交換会	8/21 (木)	13:30～15:30	56 人
---	----------------------	----------	-------------	------

(5) 地区福祉協議会助成事業の実施

身近な地域におけるきめ細かな福祉活動を実践するために、地域単位に活動拠点を設置し、地域の特性を生かした住民主体の地域福祉実践活動を行っている地区福祉協議会等へ活動費助成を行った。

実施地区 34 地区 助成総額 8,399,000 円

(6) 地区福祉特別活動助成事業の実施

地域で行う高齢者や子育てサロンなど、一定の事業を実施する地域に対して助成し、地域の主体的な活動の育成・支援を実施した。

助成事業 30 地区・80 事業

助成総額 2,071,000 円

内 容 高齢者サロン：26 地区・59 事業

子育てサロン：17 地区・18 事業

複合サロン：3 地区・8 事業

(7) 福祉お助け用品貸し出しの実地

サロン活動等の地域活動を支援するためにレクリエーション等の用品貸し出しを実施した。各ふくしあでの貸出も実施している。

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	26	44	63	69	66	37	64	60	72	40	33	10	584
東 部	2	4	2	4	4	2	0	0	7	0	2	0	27
西 部	0	4	1	6	6	6	9	4	6	2	2	2	48
大 東	1	5	3	6	7	3	3	3	9	0	3	1	44
大 須 賀	4	15	8	12	21	10	19	15	8	11	9	6	138
山 王 荘	3	3	6	11	6	4	7	14	9	12	3	5	83
合 計	36	75	83	108	110	62	102	96	111	65	52	24	924

第 1 1 生涯学習を進める

1 学校発の福祉教育への支援

(1) 福祉教育実践校事業の推進・活動支援 (小・中・高 35 校)

平成 17 年度創設した「掛川市福祉教育実践校事業運営要綱」に基づき、小学校 22 校、中学校 9 校、高等学校 4 校 計 35 校（全校指定）を実践校として、学校の教育目標に沿った福祉教育活動を実践し、社協はその支援を行った。

◎各学校での活動状況

No.	区分	県指定	県 フロンティア	市指定	市 フロンティア	活 動 報 告
1	城北 小学校	S58 ～ 60		H8 9	H10 ～26	ベルマーク・古切手収集、赤い羽根共同募金、挨拶運動、ペア活動、幼稚園児、保育園児との交流、福祉について調べ学習、リサイクル活動
2	第二 小学校	S61 ～ 63	H2 3	H4 5	H1 H6 ～26	収集活動（アルミ缶）、体験活動（アイマスク・点字体験、盲導犬との交流）、園児との交流、赤い羽根共同募金、車いす体験
3	東山口 小学校	S62 63 H1	H2 3	H4 5	H6 ～26	体験活動（視覚障がい者、聴覚障がい者、車椅子利用者）、収集物（アルミ缶、ペットボトルキャップ）、読み聞かせ赤い羽根共同募金、地域の方との交流、総合学習（福祉教育）、活動発表会
4	桜木 小学校	H1 ～3	H4 5	H6 7	H8 ～26	収集活動（アルミ缶・ペットボトルキャップ）、野菜作り、視覚障がい者・聴覚障がい者・肢体不自由者との交流、体験学習（アイマスク、車いす）、高齢者についての学習、地域の人との交流、募金活動（広島土砂崩れ災害義援金、赤い羽根共同募金）
5	原田 小学校	H2 ～4	H5 6	H7 8	H9 ～26	赤い羽根共同募金、書き損じハガキ収集、挨拶運動、アイマスク体験、高齢者との交流、幼保園との交流、視覚障がい者との交流
6	倉真 小学校	H4 ～6	H7 8	H9 10	H11 ～26	赤い羽根共同募金、学校・学級だよりの発行、ふれあい体育祭（地域・学校）、総合学習（学校）、感謝の会、倉真川の水質検査・浄化活動、校内・校外美化活動、視覚障がい者との交流・アイマスク体験
7	日坂 小学校	H5 ～7	H8 9	H10 11	H12 ～26	視覚障がい者・体験活動（視覚）、赤い羽根共同募金、あいさつ運動、地域の方との交流、異学年との交流、他校との交流
8	西山口 小学校	H10 ～ 12	H13 14	H5 6	H7 ～9 H15 ～26	委員会便りの発行、生徒による調べ活動、お年寄りとの交流、昔遊び体験、赤い羽根共同募金活動、福祉体験（車いす、アイマスク、白杖、点字）、収集活動（ペットボトルキャップ）、特別支援学校の児童との交流、クラブ活動を通じたふれあい交流
9	中央 小学校	H11 ～ 13	H14 15	H5 6	H7 ～10 H16 ～26	お年寄りとの交流、聴覚障がい者との交流、視覚障がい者との交流、身体障がい者との交流、東北支援（図書券の寄付）、ユニセフ募金、福祉学習（障害者の困っていること、種類、介護用具について）、園児との交流
10	曾我 小学校	H14 ～ 16		H5 6	H7 ～13 H17 ～26	袋井特別支援学校との交流活動、赤い羽根共同募金活動、地区老人クラブとの交流活動、収集活動（アルミ缶、ペットボトルキャップ）、敬老交流会、特別支援学校との交流

11	上内田 小学校	H6 ～8	H9 10	H11 12	H13 ～26	収集活動（アルミ缶、書き損じハガキ）、車椅子贈呈、ポスター掲示、敬老会への参加、園児との交流、地域の方との交流、介護施設訪問、赤い羽根共同募金、車いす体験学習
12	西郷 小学校	H14 ～ 16		H6 7	H8 ～13 H17 ～26	1年：高齢者との交流、2年：野菜育て、3年：お茶の学習を通じた地域の方との交流、4年：倉真川の水質調査・環境調査、5年：米作りを通して地域の方と交流、園児との交流、6年：聴覚障がいに対する啓発・理解の授業、ふれあい活動の実施、読み聞かせ、募金活動への協力
13	原谷 小学校	H15 ～ 17		H6 7	H8 ～14 H18 ～26	福祉教育副読本スライドショー、高齢者施設訪問、幼稚園、保育園児との交流、異学年との交流活動、赤い羽根共同募金、エコキャップ収集、歳末たすけあい運動、点字・アイマスク体験
14	和田岡 小学校	H10 ～ 12	H13 14	H7 8	H9 H15 ～26	あいさつ運動、赤い羽根共同募金、ペットボトルキャップ回収、読み聞かせ、お年寄りとの交流、聴覚障がい者との交流、点字、アイマスク体験、車いす体験
15	第一 小学校	H16 ～ 18		H9 10	H11 ～15 H26	福祉総合学習、地域の方との交流、高齢者との交流、赤い羽根共同募金、ポスターの掲示・活動報告、収集活動（古切手、未使用切手、書き損じハガキ、ペットボトルキャップ）
16	佐束 小学校	H1 ～3	H4 5		H6 ～26	あいさつ運動、福祉学習会（聴覚障がい者）、小笠老人ホーム訪問、幼稚園児との交流、赤い羽根共同募金、書き損じはがき集め、下校安全指導
17	中 小学校	H8 ～ 10	H11 12	H6 7	H13 ～26	収集活動（アルミ缶、ペットボトルキャップ、書き損じハガキ）、幼稚園児・保育園児との交流、視覚障がい者の方との交流・体験（点字、アイマスク、手話）、地域の高齢者との交流、赤い羽根共同募金
18	大坂 小学校	H12 ～ 14	H15 16	H6 ～ 11	H17 ～26	赤い羽根共同募金、収集活動（アルミ缶）、園児との交流、老人ホーム訪問、地域の方との交流、疑似体験、あいさつ運動
19	千浜 小学校	H19 ～ H21		H6 ～ 16	H17 ～18 H26	高齢者との交流、視覚障がい者との交流、盲導犬誘導体験、アルミ缶収集、赤い羽根共同募金活動、幼稚園・保育園児との交流、花壇作り
20	土方 小学校	H20 ～ H22		H6 ～ 16	H17 ～19 H26	体験学習（車椅子、アイマスク、点字）、ゲストとの交流（聴覚障がい者、肢体不自由者）、老人福祉施設訪問、赤い羽根共同募金、収集物（アルミ缶、プルタブ、古切手）、園児との交流、運動会を通じた地域の人との交流、敬老会への参加
21	横須賀 小学校	S58 ～ 60	S61 62	H17 18	H19 ～25	1年：園児との交流、2年：老人クラブとの交流、3年：聴覚障がい者の講演、4年：視覚障がい者講演、5年：認知症講座、6年：視覚障がい者・盲導犬との交流、赤い羽根共同募金、収集活動（アルミ缶、書き損じはがき）

22	大洲 小学校	S61 ～ 63	H1 2	H17 18	H19 ～26	福祉ポスター掲示、点字、手話体験、幼稚園、保育園児との交流、お年寄りとの交流、聴覚障がい者、視覚障がい者との交流、赤い羽根共同募金、収集活動（アルミ缶）
23	東 中学校	H3 ～5	H6 7	H8 9	H10 ～26	収集活動（ベルマーク、エコキャップ）、募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金）、クリーン作戦参加、地域主催のボランティア活動、社協事業への協力（ふれあい広場等）、園児との交流、保育実習、サマーショートボランティア参加、各おまつりへの参加、実践連絡協議会における情報交換
24	西 中学校	H7 ～ 9	H10 11	H12 13	H14 ～26	エコパスタジアム清掃ボランティア、募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金）、収集活動（アルミ缶、ペットボトルキャップ）、社協行事へのボランティア参加、赤ちゃんふれあい交流会、さやのもり園児との交流、子育てセンターさやのもり運動会運営ボランティア、ユニバーサルデザインを探そう講話、クリーン作戦
25	栄川 中学校	H9 ～ 11	H12 13	H7 8	H14 ～26	視覚障がい者、肢体不自由者との交流、高齢者について講話、赤ちゃんふれあい交流参加、ふれあい広場参加、募金活動（歳末たすけあい募金、赤い羽根共同募金、広島県豪雨災害義援金活動）
26	桜が丘 中学校	H8 ～ 10	H11 12	H13 14	H15 ～26	募金活動（赤い羽根共同募金、エボラ出欠熱緊急募金、広島県豪雨災害義援金）、天竜厚生会での福祉体験、各種ボランティアへの参加、クラブ単位での地域奉仕活動
27	北 中学校	H8 ～ 10	H11 12	H13 14	H15 ～26	募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金）、収集活動（ペットボトルキャップ、ベルマーク）、駅前クリーン作戦、赤ちゃんふれあい交流・事前学習、交流館祭りへのボランティア参加
28	原野谷 中学校	H12 ～ 13	H15 16	H9 10	H11 H17 ～26	体験学習（車いす、アイマスク）、募金活動（歳末助け合い運動）
29	城東 中学校	H2 ～4	H5 6	H17 18	H7 ～16 H26	「福祉」調査研究活動・発表会、収集活動（エコキャップ）、赤い羽根共同募金、福祉新聞作成・配布
30	大浜 中学校	H5 ～7	H8 9	H17 18	H10 ～16 H26	地域、校内でのボランティア活動への呼びかけ、継続参加者の表彰、募金活動（歳末助け合い募金、赤い羽根共同募金）、収集活動（ペットボトルキャップ）、地域の介護施設・幼保園での奉仕活動、福祉体験講座、施設訪問体験交流
31	大須賀 中学校	H1 ～3	H4 5	H17 18	H19 ～26	地域行事へのボランティア参加（児童館夏まつり、成人式、ちっちゃな文化展、横須賀夏まつり等）、収集活動（ペットボトルキャップ）、実践校連絡会への参加

32	掛川東 高校	H17 ～ 19		H10 11	H12 ～16 H20 ～26	ボランティア案内を各 HR に配布、ボランティア参加状況調査、部活動単位でのボランティア活動、サマーショートボランティア、福祉施設におけるボランティア・体験学習、掛川市ふれあい広場参加、学園祭での福祉施設交流、被災地ボランティア、募金活動（24 時間テレビ募金・歳末助け合い募金・赤い羽根共同募金）、収集活動（書き損じはがき、古切手、ベルマーク）、夏祭り・ふれあい祭りへの参加
33	掛川西 高校	H18 ～ H20		H11 12	H13 ～17 H21 ～26	募金活動（東日本大震災被害者支援募金活動・広島土砂災害被害者支援募金活動）、高校周辺の美化活動、部活動単位でボランティア活動参加呼びかけ・参加（6 部）、文化祭での福島物産展の実施・募金、東日本大震災の復興状況調査
34	掛川 工業 高校	H18 ～ H20		H11 12	H13 ～17 H21 ～26	福祉活動・ボランティア参加呼びかけ、障がい児・者施設訪問、高齢者施設訪問、児童施設訪問、青年学級補助参加、社協福祉大会活動発表、クリーン作戦参加、サマーショートボランティア参加、募金活動（災害支援義援金、24 時間テレビ街頭募金）、中高生ふれあい体験事業参加、収集活動（古切手・ベルマーク）、「空飛ぶ車いす」事業参加（機械化 3 年）、高校生福祉スピーチコンテスト参加、ボランティアスピリッツアワード応募
35	横須賀 高校	S62 ～ H1	H2 3	H17 18	H19 ～26	募金活動、地域清掃活動、福祉施設への慰問公演

（２） 福祉教育実践校連絡会の実施（2 回）

「掛川市福祉教育実践校連絡会」を年 2 回実施し、各学校における福祉教育の視点、推進上の課題について意見交換しあい、実践校活動の情報交換を行なった。

1 回目

日 時 平成 26 年 5 月 23 日（金）14：30～16：30

会 場 掛川市総合福祉センター 共用会議室

参加者 市内小中高等学校福祉教育担当教諭 34 人 協力ゲスト 10 人

内 容 実践校事業における社協の役割について 職員
実践事業事例紹介

2 回目

日 時 平成 27 年 2 月 26 日（木）14：00～16：30

会 場 総合福祉センター 共用会議室他

参加者 市内小中高等学校福祉教育担当教諭 32 人 協力ゲスト 9 人

内 容 事例発表「だれもが住みやすい社会のために」 西郷小学校 久保田祐輔氏
事例発表「平成 26 年度 掛工生の活躍」掛川工業高等学校 鈴木彩奈氏
「少林寺拳法同好会 ボランティア活動」掛川工業高等学校 渡邊剛寿氏
グループ協議

（３） 福祉教育協力ゲスト懇談会の実施

福祉教育実践校連絡会と合同実施とした。

2 地域ぐるみの学びの場づくり

(1) 地域出前講座の実施

住民が参加しやすい範囲での講座開催を地区へ呼びかけたが開催地区はなかった。
地域の力が高まり地区福祉協議会で単独開催できる地区も増えてきた。今後は市内全体の講座周知を図り、地域にとって必要な講座開催を呼びかけしていきたい。

(2) 市民地域福祉セミナーの実施

広く市民に対して、地域福祉の必要性を理解してもらう学習の場として開催した。

日 時 平成 26 年 7 月 18 日 (金) 13:30~15:30

会 場 生涯学習センター2 階第 4 会議室

参加者 124 人

講 演 「地域での支え合いの大切さ～少子高齢化・無縁社会の中で～」

講 師 駒沢大学 准教授 川上富雄 氏

(3) 精神保健福祉講演会の実施

地域住民へ、精神保健福祉の理解を広げるための啓発を目的として開催。今年度は、和歌山県の白浜レスキューネットワーク（自殺予防活動）代表の藤藪庸一氏を招き、観光地である三段壁の自殺予防活動の様子や、救助した自殺志願者との共同生活・自立支援の内容・就労支援など、様々な支援活動の話を伺った。

テーマ 「P I E C E」—あなたは、この社会に なくてはならない「ひとり」—

日 時 平成 26 年 1 月 25 日 (土) 10:00~12:00

会 場 大東支所 3 階 大東市民交流センター

参加者 80 人

内 容 自殺予防活動・救助者の支援・生活、就労支援などの話

講 師 牧師・白浜レスキューネットワーク代表：藤 藪 庸 一 氏

共 催 掛川小笠地区精神保健福祉会「ひまわり会」

(4) サマーショートボランティア講座への協力支援

サマーショートボランティアは、県ボランティア協会が中心となって、夏休みを利用して行うボランティア体験プログラムである。学生から一般まで、幅広い年齢層が参加でき、活動者は、県内の福祉施設で 4 日以上ボランティア活動を体験する。当会は共催として、募集・PR 等で実施支援をしている。

募 集 期 間 平成 26 年 5 月 19 日 (月) ~ 6 月 19 日 (木)

体 験 期 間 平成 26 年 8 月 1 日 (金) ~ 8 月 30 日 (土)

事前研修会 日 時 平成 26 年 7 月 30 日 (水) 14:00~16:00

会 場 生涯学習センター

参加者 中学生~一般社会人 32 人

(5) 小学生福祉ふれあい交流の実施(2 会場)

福祉体験を通じて、福祉・ボランティアの啓発を図った。

(掛川区域)

日 時 平成 26 年 8 月 7 日 (木) 8:00~12:00

会 場 掛川市役所内
 内 容 「ユニバーサルデザイン探検隊」
 参加者 小学生 15 名
 協 力 藤原良雄氏、横山博則氏

(大東・大須賀区域)

日 時 平成 26 年 8 月 20 日 (水) 9:00~12:00
 会 場 市役所大東支所内
 内 容 「みんなちがってもおなじいのち」
 参加者 小学生 16 名
 協 力 こあらくらぶ

(6) 中学生福祉ふれあい交流の実施

福祉体験を通じて、福祉・ボランティアの啓発を図った。

(掛川区域)

日 時 平成 26 年 8 月 20 日 (水)、21 日 (木) 9:00~14:00
 会 場 掛川工房つつじ
 内 容 祭りの軒花作ってみませんか?
 参加者 中学生 12 名

(大東・大須賀区域)

日 時 平成 26 年 8 月 8 日 (金) 9:00~13:00
 会 場 大東市民交流センター
 内 容 「あなたの声を届けませんか？」
 参加者 中学生 10 人
 協 力 やまびこグループ

(7) 第 10 回掛川市社会福祉大会の開催

「みんなの幸せをつなぐ福祉のまちづくり」の実現に向け、人と人の絆や助け合いの大切さを確認するとともに、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった人々に対し、心から感謝の意を表するために開催した。

日 時 平成 27 年 2 月 21 日 (土) 13:00~15:30
 会 場 掛川市生涯学習センター ホール
 内 容 式典・表彰

音訳ボランティアサークル声 活動発表
 記念講演

演 題 「モノの整理・心の整理があなたを変える」

講 師 高橋和子氏 (きれい収納コンサルタント・大人片付けインストラクター)

参加者 700 人

被表彰者

区 分	社協会長表彰	社協会長感謝状	静岡県共同募金会 感謝状伝達
団 体	5 団体 (社)	16 団体 (社・校)	9 団体 (社)
個 人	52 人	0 人	1 人
計	57	16	10

第12 ボランティアのまちづくり

1 ボランティアの開拓・養成

(1) ボランティア養成講座の実施

ボランティア活動のきっかけづくりとして、講座を開催。

傾聴ボランティア養成講座

開催日 ①6/28(土) ②実習1日 ③7/12(土)

会場 総合福祉センターあいりーな・共用会議室等

講座名「傾聴ボランティア養成講座」

講師 横山貴美子氏(筑波大学大学院博士後期課程)

協力 傾聴ボランティア「コアラ」

内容 ①講話「傾聴ボランティアとは」
②市内高齢者施設で傾聴ボランティア体験
③体験事例の振り返り

参加者 延べ55人

点訳ボランティア講座

開催日 ①1/17(土) ②1/24(土) ③1/31(土)

会場 大東市民交流センター

講座名「点訳ボランティア講座」

内容 ①視覚障がい者の生活について、点字の基礎
②点訳のルール
③点字で文章を書いてみよう、点訳サークルについて

協力 点訳サークル「てんとう虫」、掛川市視覚障害者協会

参加者 延べ37人

(2) 企業の社会貢献啓発・支援事業

企業における社会貢献活動のきっかけづくりとして、第10回掛川市ふれあい広場のPRと誘致活動を行い、以下の参加・協力をいただいた。(敬称略)

◎実行委員

- ・掛川信用金庫(4名)
- ・掛川商工会議所青年部(3名)

◎品物寄付

- ・お茶の実の雪うさぎ工房 有限会社(焼き菓子1,000個寄付)

◎ボランティア協力

- ・掛川信用金庫(前日10名・当日2名)
- ・掛川商工会議所青年部(前日10名、当日12名)
- ・株式会社ダイナム(当日11名)
- ・オートベル中部ブロック(当日8名)

◎社会貢献活動紹介コーナー

- ・掛川商工会議所青年部
- ・掛川信用金庫

(3) 高校生ボランティアの育成

高校生を対象としたボランティアの啓発、育成を図った。

青年学級「この指とまれ」「四つ葉の会」への参加

日 時：平成 26 年 8 月 3 日（日）9：00～12：00

会 場：生涯学習センター

参加者：掛川西高等学校 食物研究部 11 名（内顧問 1 名）

内 容：クッキング

日 時：平成 26 年 9 月 7 日（日）9：00～12：00

会 場：掛川工業高等学校 武道場

参加者：掛川工業高等学校少林寺拳法同好会 9 名（内顧問 3 名）

内 容：少林寺拳法体験

日 時：平成 26 年 9 月 28 日（日）9：00～12：00

会 場：大須賀老人福祉センター

参加者：横須賀高等学校郷土芸能部 25 名

内 容：三社ばやし体験

（４） 青年ボランティア研修会の実施

青年世代を対象としボランティア活動のきっかけ作りを実施した。

開催日：プレゼント作成日 11/30、12/7

プレゼント宅配日 12/23

会 場：掛川市総合福祉センターあいりーな

講座名：「宅配サンタ in 掛川」

内 容：募集したボランティアがサンタの格好に扮し、サンタ訪問の応募をしたお宅へ行き、子どもへプレゼントを渡す。（プレゼントは応募宅で用意。それと別にボランティアが手製のプレゼントを作成。）

参加者：プレゼント作成日 11/30 27 名、12/7 27 名

プレゼント宅配日 12/23 33 名

（５） 精神保健福祉ボランティア養成講座

精神障害者に関わる問題を理解し、当事者と寄り添うボランティアを育成するために講座を開催した。 13：30～15：30 全 3 回日程

日 時 平成 26 年 12 月 6 日（土）精神保健福祉士 藤田浩文氏 基礎学習

12 月 13 日（土）精神ボランティア団体紹介・体験発表

12 月 20 日（土）一日ほっとほっとサロン体験実習

会 場 たまり～な 2 階 共用会議室（第 1、2 回） つくし会館（第 3 回）

2 ボランティア活動への支援

（１） ボランティアセンターの運営

ボランティア情報を提供し、実践の支援、調整を行うため、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアセンターの運営を行った。

（２） ボランティアセンター運営会議の設置

設置の必要性について、担当者で検討した。

（３） ボランティア保険への加入促進

ボランティア実践者が安心してボランティア活動をおこなえるためのボランティア

保険、ボランティア行事用保険の加入を勧め、窓口業務を行った。

(4) ボランティア連絡協議会への支援(事務局)

本部役員会 10回

支部役員会 掛川支部：4回(代表者会1回) 大東支部：8回 大須賀支部：5回

月日	曜日	本部・支部	内 容	会 場・行 先	参加者数
5/10	土	大東	子どもフェスタ協力 募金 3,031 円は岩手県災害義援金募集委員会へ寄付	大須賀児童館	5 人
5/10	土	大須賀	子どもフェスタ協力	大須賀児童館	7 人
5/24	土	本部	総会	大東市民交流センター	36 人
6/29	日	掛川	ふれあいレクリエーション大会協力	総合福祉センター福祉活動館	51 人
7/25	金	大須賀	大須賀児童館夏まつり協力	大須賀児童館	4 人
9/13	土	本部	グラウンドゴルフ交流会 募金 12,673 円は岩手県災害義援金募集委員会へ寄付	大東総合運動場	54 人
9/24	水	大須賀	研修交流会	静岡市清水区 寄ってっ亭	11 人
9/28	日	南部	映画「逃げ遅れる人々」上映会 募金 15,391 円は岩手県災害義援金募集委員会へ寄付	大須賀中央公民館	230 人
10/29	日	本部	掛川市ふれあい広場参加	生涯学習センター	4 人
11/9	日	大須賀	大須賀児童館まつり協力	大須賀児童館	3 人
11/14	金	本部	磐田市ボランティア連絡協議会視察受入	総合福祉センター	14 人
11/30	日	大東	大東市民交流センターフェスタ(バザー) 売上金 70,583 円は岩手県義援金募集委員会へ寄付	大東市民交流センター	16 人
12/20	土	大東	児童館おたのしみ館(もちつき)協力	大東児童館	4 人
2/1	日	大東	大東児童館雪まつり協力 売上金 9,750 円は岩手県義援金募集委員会へ寄付	大東児童館	15 人
2/1	日	大須賀	遠州横須賀風揚げまつり 売上金 9,180 円は社協へ寄付	遠州夢咲農協 ライスセンター	9 人
2/8	日	本部	静岡県ボランティア研究集会	静岡文化芸術大学 (浜松市)	17 人

・ボランティア活動費助成 7 団体に助成

・広報誌「ボラ連ニュース」を 3 回発行(7 月、12 月、3 月)

3 多様な市民活動との連携

(1) 市民交流センター・活動団体との連携

- ・市の協働推進課と市民交流センターに関する情報交換に努めた。

(2) NPO団体等との連携

福祉ボランティア以外のさまざまな活動を展開するNPO団体や市民活動との連携を図った。

- ・社協登録（NPO） 4団体

「ジョイントサークルかたくり」「掛川国際交流センター」「掛川シニア交流研究会」

「人とペットの暮らしを育む会ナームハート」

第13 地域福祉推進体制の強化

1 福祉関係機関との連携強化

(1) 地域健康医療支援センターへの参画

行政の進める地域健康医療支援センター（ふくしあ）へ、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、他福祉機関と連携し、保健、福祉、医療、介護等の相談にワンストップで対応する体制を構築し地域福祉の推進を図った。

東部・南部大東・南部大須賀・西部 各ふくしあへ CSW 8人配置

(2) 地域包括支援センターとの連携（地域ケア会議への参画）

生活圏域ごとに、地域の高齢者の福祉ニーズを検討し、サービスの充足状況を把握し、新たな地域ケア体制の構築を図るため、地域包括支援センターの主催する地域ケア会議に参画した。

開催日	地区	内容
6月26日（木）	和田岡	若年性認知症の方の支援について （召集／西部地域包括支援センター）
6月30日（月）	西郷	多問題高齢者の方の支援について （召集／西部地域包括支援センター）

(3) 子育て支援施設との連携

子育て支援所の研修、情報交換の場として「子育て支援所連絡会」に参加した。

参加者 市内子育て支援所、つどいの広場、掛川児童交流館、大東児童館、大須賀児童館

期 日 ①4/24（木）②5/29（木）③6/26（木）④7/24（木）⑤8/21（木）
⑥9/25（木）⑦10/23（木）⑧11/13（木）⑨12/18（木）⑩1/22（木）
⑪2/26（木）⑫3/12（木）

内 容 保健師の話、講演会（ノーバディズパーフェクト、ことばの教室、親業、性教育ワーク、スキンシップについて）、わらべ歌講座、持ち寄り研修会

2 社会資源の見直しと活用

(1) 社会資源の発掘と活用

「社会資源マップ」作成や社会資源掘り起しについては、具体的に取り組むことができなかった。

市社協としては、34 地区福祉協議会単位での「地域診断シート」を作成し、地域福祉活動実践者が活用できるように提供した。

3 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 役員体制の強化（四役会・理事会・評議員会）

① 四役会 12 回開催

毎月初旬に開催し、事業報告及び予定の確認等を行い、当面する課題等についての取り組みを協議し、充実した活動につなげた。

② 理事会 4 回開催

回	年 月 日	出席者	議 題
1	平成 26 年 5 月 21 日	16	(協議事項) 議案第 1 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会評議員の選任について 議案第 2 号 平成 25 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 3 号 平成 25 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計決算について 議案第 4 号 平成 25 年度指導監査結果に係る是正・改善計画の提出について 議案第 5 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会公印取扱規程の制定について (報告事項) 報告第 1 号 (仮称) 掛川市社協放課後等デイサービスセンター建設に係る進捗状況について
2	平成 26 年 9 月 29 日	17	(協議事項) 議案第 6 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第 1 号)について (報告事項) 報告第 2 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の一部改正の専決について 報告第 3 号 新会計基準移行に伴うシステム業者選定の専決について 報告第 4 号 (仮称) 掛川市社協放課後等デイサービスセンター建設に係る進捗状況について
3	平成 26 年 12 月 24 日	14	(協議事項) 議案第 7 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第 2 号)について 議案第 8 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の全部改正について 議案第 9 号 児童福祉法に基づく放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」運営規程の制定について (報告事項) 報告第 5 号 平成 26 年度現年監査の結果について 報告第 6 号 掛川市社協放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」建設に係る進捗状況について

4	平成 27 年 3 月 24 日	15	(協議事項) 議案第 10 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算 (第 3 号) について 議案第 11 号 平成 27 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業計画について 議案第 12 号 平成 27 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について 議案第 13 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会定款の一部改正について 議案第 14 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (報告事項) 報告第 7 号 掛川市社協放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」建設に係る進捗状況について
---	------------------	----	---

③ 評議員会

4 回開催

回	年 月 日	出席者	議 題
1	平成 26 年 5 月 21 日	27	(協議事項) 議案第 1 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会理事の選任について 議案第 2 号 平成 25 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 3 号 平成 25 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計決算について 議案第 4 号 平成 25 年度指導監査結果に係る是正・改善計画の提出について 議案第 5 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会公印取扱規程の制定について (報告事項) 報告第 1 号 (仮称) 掛川市社協放課後等デイサービスセンター建設に係る進捗状況について
2	平成 26 年 9 月 26 日	26	(協議事項) 議案第 5 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算 (第 1 号) について (報告事項) 報告第 3 号 (仮称) 掛川市社協放課後等デイサービスセンター建設に係る進捗状況について
3	平成 26 年 12 月 24 日	27	(協議事項) 議案第 6 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算 (第 2 号) について 議案第 7 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の全部改正について 議案第 8 号 児童福祉法に基づく放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」運営規程の制定について (報告事項) 報告第 4 号 平成 26 年度現年監査の結果について 議案第 5 号 掛川市社協放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」建設に係る進捗状況について

4	平成 27 年 3 月 24 日	26	(協議事項) 議案第 9 号 平成 26 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支補正予算(第 3 号)について 議案第 10 号 平成 27 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業計画について 議案第 11 号 平成 27 年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会一般会計資金収支予算について 議案第 12 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会定款の一部改正について 議案第 13 号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (報告事項) 報告第 6 号 放課後等デイサービスセンター「はるかぜ」建設に係る進捗状況について
---	------------------	----	---

④ 役職員研修会の実施

26 年度の役職員研修会は、公開型の福祉講演会の形で実施した。

日 時 平成 27 年 1 月 15 日(木) 14:00~15:30

会 場 掛川市徳育保健センター 徳育ホール

テーマ 「ジャーナリスト、元民生委員が語る社会福祉」

講 師 南直樹氏

(元 NHK 解説委員、東京都民生委員児童委員、保健医療ジャーナリスト)

出席者 理事 9 名、監事 1 名、評議員 24 名、一般 9 名、職員 7 名 合計 50 名

(2) 経営強化委員会の設置

社協の組織や事業を見直し、経営強化を図ることを目的に、有識者による委員会を設置し、意見、提言をいただきながら、業務改善を図った。

委員 区長会代表、民児協代表、市議会代表、福祉施設経営者、行政職員、税理士、市社協理事、県社協職員 (11 名)

期日 ①7/23(水) ②1/30(金) 2 回実施

主な協議内容

事業評価、賛助会費の増強、職員提案制度、職員の処遇改善の検討他

(3) 職員体制の見直しと強化

① 職員連絡会 12 回

毎月月末に開催し、業務・会議の報告、次月の予定・伝達事項等の確認、当面する課題についての協議をし、充実した活動へとつなげた。

② 職員研修会の実施

日 時 平成 26 年 6 月 16 日(月) 17:30~19:00

会 場 掛川市総合福祉センター 共用会議室

テーマ 「社協におけるコミュニティソーシャルワーカー役割」
～社協の可能性と職員の役割について～

講 師 菱沼幹男氏(日本社会事業大学専任講師)

出席者 52 名

日 時 平成 26 年 8 月 7 日 (木) 18:00~19:30
 会 場 掛川市総合福祉センター 共用会議室
 テーマ 「会計基礎講座」
 講 師 加藤正智氏 (税理士)
 出席者 23 名

(4) 生活支援会議の実施

各係で解決できない個人の課題に対し、係を超えて社協らしい解決を目的に開催した。生活支援会議で事例検討をすることによって、個々のケースに対する捉え方・考え方の視点を養うことができ、問題解決への足がかりとなり関係機関を巻き込んだ会議へとつながった。

月 日	内 容	月 日	内 容
4 月 11 日	個別事例 (生活支援係)	10 月 17 日	個別事例 (障害者支援係)
5 月 9 日	個別事例 (障害者支援係)	11 月 12 日	個別事例 (児童支援係)
6 月 13 日	個別事例 (介護支援係)	12 月 18 日	個別事例 (生活支援係)
7 月 11 日	個別事例 (生活支援係)	1 月 29 日	個別事例 (地域福祉係)
8 月 20 日	個別事例 (地域福祉係)	2 月 20 日	個別事例 (介護支援係)
9 月 17 日	個別事例 (介護支援係)	3 月 12 日	個別事例 (障害者支援係)

(5) 会費の充実 (一般会費・賛助会費)

① 一般会費の充実

区長会に依頼し、区でとりまとめいただき、振込用紙で各金融機関から振込みをしていただくようお願いしている。一世帯あたり 500 円のうち 200 円については、地域に還元し、地域福祉の推進と充実に充てられている。

1 世帯 500 円 世帯数 41,701 世帯 (平成 26 年 4 月 1 日現在)

合計額 15,956,614 円 (納入世帯数 31,913 世帯) 76.52%

② 施設・団体会員の拡充

社会福祉法第 109 条を基に、福祉施設・団体等に会員加入をお願いした。

1 口 2,000 円 29 件 144,000 円

③ 賛助会員の拡充

社会環境の大きな変化の中、福祉ニーズも多種・多様化しており、社会福祉協議会の役割に、今後一層の期待が寄せられ、民生委員児童委員のご協力のもと、当会の趣旨に賛同いただいた方に賛助会員として加入をお願いした。

1 口 1,000 円以上 企業・団体・個人 2,033 件 3,901,784 円

第 1 4 地域福祉の推進と評価

1 地域福祉推進体制の確立

(1) (地域版) 地域福祉活動計画策定の支援

地域福祉活動計画に沿って、地域版の計画の策定を希望する地区に対して、支援する体制をとったが、作成を検討する地区はなかった。まちづくり協議会設立に向けた取り組みの中で福祉の取り組みをしっかりと位置づけるよう第三次計画に向けた福祉懇談会の中で、働きかけをした。

(2) 地域福祉計画と地域福祉活動計画の推進

「地域福祉活動計画」の推進を図るために、地域への普及啓発と共に、行政との調整や、社協事業各係での推進評価システムの構築に努めた。次年度に向けた第三次計画策定へつなげるための取り組みも実施した。

(3) 地域福祉計画・活動計画推進委員会の開催

地域福祉計画地域福祉活動計画推進委員会を行政と合同で設置開催し、平成 25 年度の計画推進評価を行った。

① 地区福祉協議会連絡会 6 月代表者会 地域の活動評価 6 月 20 日

② 計画推進委員会

日 時 平成 26 年 10 月 17 日 (金) 10:00~12:00

会 場 市役所 5 階 全員協議会会議室

出 席 推進委員 21 名 アドバイザー: 愛知教育大学増田樹郎教授

内 容 第 1 段階評価 (行政活動、社協活動、地域の活動)

第 2 段階評価作業について (総合評価について)

③ 事務局会議

福祉課・社会福祉協議会による 2 機関で構成し、10 回開催

(4/8・7/15・7/29・9/16・9/24・10/6・12/1・1/23・2/16・3/3)

2 地域福祉評価体制の確立

(1) (地域版) 地域福祉活動計画評価の支援

地域版の活動計画を策定する地区がなかったが、6 月地区福祉協議会連絡会代表者会において地域の評価 (単年度) を実施した。

(2) 地域福祉活動計画の評価・見直し

事業毎の評価シートを使って評価作業を実施した。

計画推進委員会の開催や評価方法について、福祉課・地区福祉協議会連絡会・社会福祉協議会にて協議検討を行った。

第 1 5 共同募金運動の推進

1 共同募金運動への協力

(1) 静岡県共同募金会掛川市共同募金委員会運営委員会の開催

第 1 回 平成 26 年 5 月 21 日

第 2 回 平成 27 年 3 月 24 日

(2) 共同募金（一般募金）への協力

平成 26 年度目標額 12,100,000 円

平成 26 年度一般募金実績額 11,235,755 円（目標額の 92.85%）

(3) 歳末たすけあい募金への協力

平成 26 年度目標額 8,700,000 円

平成 26 年度歳末たすけあい募金実績額 8,571,241 円（目標額の 98.52%）

2 共同募金助成事業の実施

(1) 助成金による地域福祉事業の実施

平成 25 年度共同募金助成金、歳末たすけあい剰余金が 26 年度に一般募金助成金として社会福祉協議会に助成され、福祉事業の充実のために活用した。

◎助成金の明細

（単位：円）

共同募金助成金	歳末たすけあい剰余金	助成金合計
6,799,154	2,269,656	9,068,810

◎一般募金助成金事業一覧

(単位：円)

区 分	事 業 名	金 額
障害児・者福祉活動費	青年学級	78,102
	障がい者と交流の場づくり事業	8,538
	精神障がい者サロン	187,519
	精神障がい者交流事業	29,963
	精神保健福祉講演会	120,786
	おもちゃ図書館	66,980
	たけのこ教室	49,303
小 計	7件	541,191
児童・青少年福祉活動費	小学生福祉ふれあい交流	10,807
	中学生福祉ふれあい交流	5,091
	福祉教育実践校事業助成金	1,700,000
	福祉教育実践校連絡会	80,729
小 計	4件	1,796,627
福祉育成・援助活動費	ふれあい広場	619,613
	社会福祉大会	562,765
	福祉お助け用品貸出事業	171,072
	地区福祉協議会連絡会	24,634
	地域福祉企画委員長連絡会	15,979
	地域福祉新任役員研修会	16,245
	地域福祉活動計画推進委員会	48,154
	社協だより	3,504,364
	社協パンフレット作成	132,840
小 計	9件	5,095,666
ボランティア活動育成事業費	高校生ボランティアの育成	6,869
	サマーショートボランティア	1,518
	青年ボランティアの育成	20,913
	ボランティア養成講座	875,867
	高齢者サロンボランティア研修会	33,613
	精神保健福祉ボランティア養成講座	25,424
	シニアボランティア啓発講座	3,846
	地域ボランティア養成講座	49,118
	災害ボランティア講座	71,012
	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	58,875
	ボランティア連絡協議会活動への支援	300,000
	被災地交流バス	664,372
	ひきこもり者支援事業	500,000
小 計	13件	2,611,427
合 計	33件	10,044,911

※事業費は、共同募金助成額 9,068,810 円、参加者負担金・雑収入等 559,860 円、社協財源 166,241 円を含む総事業費です。

3 歳末たすけあい助成事業の実施

みなさまからご協力いただいた歳末たすけあい募金を掛川市内の「生活にお困りで見舞金の必要な世帯」や「福祉団体・ボランティア団体等が行う福祉事業」に対して助成した。

(1) 平成 26 年度助成状況

歳末たすけあい募金実績額	8,571,241 円
助成実績額	5,737,600 円
助成内訳 見舞金の助成	3,875,000 円
福祉事業への助成	1,862,600 円

※ 募金実績額と助成実績額の差額 2,833,641 円は 26 年度に掛川市共同募金委員会事務費 260,000 円と 地域福祉事業費 2,573,641 円として助成されます。

(2) 援助・支援対象（世帯）把握

歳末たすけあい見舞金助成対象者の基準として「経済的理由で助言指導を必要とする母子、父子、高齢者、障がい者世帯（住民税非課税世帯）などで生活困窮と認められる世帯」として、その把握を行った。

把握の方法

- ・社協だよりによる広報
- ・民生委員児童委員による援護世帯への訪問

(3) 助成の決定のための審査会の実施

各地区民生委員児童委員協議会会長 7 人、社協会長、共同募金委員会会長及び事務局長で審査会を開催、助成世帯、及び助成金額を決定した。

(4) 見舞金贈呈事業の実施

申請のあった歳末たすけあい見舞金助成対象者に民生委員児童委員を通じて見舞金を贈呈した。

（歳末たすけあい見舞金の計算方法）

申請者に 13,000 円、申請者以外の家族に一人当たり 1,000 円の計算

（家族数-1）×1,000 円+13,000 円＝見舞金

見舞金助成状況 世帯数 () 内は人数

地区 民児協	母子 世帯	父子 世帯	高齢者 世帯	障がい 者世帯	その他	一人 暮らし 老人	合 計	助 成 合 計 額 (円)
第1地区	24 (65)	1 (4)	0	1 (1)	1 (3)	5	32 (78)	462,000
第2地区	7 (22)	0	1 (2)	4 (6)	1 (4)	8	21 (42)	294,000
第3地区	20 (48)	0	2 (9)	5 (12)	2 (5)	9	38 (83)	539,000
第4地区	13 (32)	0	2 (4)	8 (17)	3 (3)	22	48 (78)	654,000
第5地区	11 (33)	0	2 (5)	6 (12)	4 (4)	11	34 (65)	473,000
第6地区	21 (68)		5 (10)	9 (19)	7 (10)	17	59 (124)	832,000
第7地区	12 (30)	1 (3)	2 (4)	11 (22)	4 (7)	15	45 (81)	621,000
合 計	108 (298)	2 (7)	14 (34)	44 (89)	22 (36)	87	277 (551)	3,875,000

(5) 福祉団体及び住民の主体的な福祉活動への支援並びに福祉事業の推進

地区福祉協議会、福祉団体、ボランティア団体等が年末年始（12月から1月まで）に行う、住民参加による福祉事業に対して申請を受付けて助成した。

福祉事業への助成状況

事業種別	件数	金額(円)
高齢者事業	50	921,500
障がい児・者事業	15	500,400
児童・青少年事業	11	268,500
住民全般対象事業	9	172,200
合 計	85	1,862,600